

ISSN 0917 - 5695

No.79 1996.3.28

寄世蛾記

埼玉昆虫談話会



オオイチモンジシマゲンゴロウ

彼らに遭遇する場所は、決まって雑木に囲まれた谷戸の奥だ。清冽な湧水にひっそりと生息する様は、まさしくRDBの危急種にふさわしい。ある時飼育を試みると、意外にも愛嬌もので、水の汚れに強い一面に驚かされた。今、生息地の多くが埋立の危機に瀕している。もう彼らのしぶとさのみに期待するのは、酷な話であろう。

表紙原画 磯野 治 司

表紙デザイン 小堀 文 彦

埼玉県両神村の直翅目の記録

内田 正吉

埼玉県秩父郡両神村は秩父地域の西部に位置している。両神村は山林が大部分を占めており、標高1723mの両神山を頂点として小森川と薄川が流れており、両河川沿いに集落が点在している。薄川は村役場付近で小森川と合流しており、その付近の小森川には大小の礫が散在する河原がみられる。

両神村の直翅目昆虫に関しては、山崎(1978)により9種が記録されている。また、1995年8月におこなわれた日本直翅類学会の合宿でも、白井差周辺での調査がおこなわれ、セモンササキリモドキなど特筆すべき種が得られている(市川, 1995; 富永, 1995)。筆者は1994年7月30日に両神村でおこなわれた当会の宿泊談話会において、同村の直翅目昆虫を調査した。またその前後にも何度か当地に訪れている。それらの調査により、32種の直翅目を確認している。この種数は実際に両神村に生息している種の一部に過ぎないと思われるが、このなかには当地から今まで記録されていない種が少なからず含まれているので、得られたデータを分布資料としてここに報告したい。

報告にあたり、貴重な標本を提供してくださった小田博氏、和田一郎氏に厚くお礼申し上げます。なお、確認者が筆者である場合には、「MU」と略記した。

キリギリス科 TETTIGONIIDAE

1. *Ducetia chinensis* (BRUNNER) エゾツユムシ
薬師堂～見違：1♂1♀, 1994. 7. 30, MU.
その他、薬師堂から見違付近の林には、多数個体が夜間に鳴いていた。
2. *Hexacentrus japonicus* KARNY ハヤシノウマオイ
薬師堂～見違：3♂鳴, 1994. 7. 30, MU.
夜間、林縁で発音していた。
3. *Ruspolia jezoensis* (MATSUMURA et SHIRAKI) ヒメクササキ
薬師堂：1♂, 1994. 7. 30, MU.
小森川河原に接した林の林床に見られた。採集された個体はややテネラルであり、全身が濃いオリーブ色であった。
4. *Conocephalus chinensis* (REDTENBACHER) ウスイロササキ
薬師堂(小森川河原)：1♂, 1994. 7. 30, MU.
5. *Tettigoniopsis forcipicercus* YAMASAKI キタハダカササキモドキ
丸神の滝：1♀, 1994. 7. 30, MU.
本種は、埼玉県の山地ではもっとも普通に見られる短翅ササキモドキであり、ブナ帯に生息している。
6. *Gampsocleis buergeri* (de HAAN) キリギリス
黒海土：1♂鳴, 1994. 8. 11, MU.
7. *Tettigonia orientalis* UVAROV ヤブキリ
小森(穴倉)：3♂鳴, 1994. 7. 30, MU.
この他に黒海土の桑園付近でも本種の鳴き声を聞いている。
日本産のヤブキリ類は地域により鳴き声が異なることが知られている。本種は「ジリジリジリジリ・…」と連続して鳴くタイプである。埼玉県平野部に広く分布しているタイプと同一のものと思われる。
8. *Tettigonia* sp. ヤブキリの一様
小森(穴倉)～白井差：多数鳴, 1994. 7. 30, MU.
白井差～昇竜の滝：多数鳴, 1994. 7. 30, MU.
小森川流域の穴倉集落より上流で確認された個体群は「キチキチキチキチ・…」と、連続して鳴くタイプであった。多数個体が、いずれも樹上で鳴いていた。1個体が1回に連続して発音する時間は、4秒～8秒間程度であった。ここでは前種とは別種として記録しておく。いままでの観察では、前種と本種とは生息域が完全に分かれていると判断される。1994年の観察で確認できた境界は、小森川流

域の穴倉集落であった。それより上流部には本種が生息し、下流には前種が生息していた。なお、穴倉集落においては、前種の鳴き声が3個体と本種の鳴き声が1個体が同時に、それぞれ樹上で鳴いているのが確認された。

コロギス科 GRYLLACRIDIDAE

9. *Prosopogryllacris japonica* (MATSUMURA et SHIRAKI) コロギス
薬師堂～見違：1♂, 1994. 7. 30, MU.

カマドウマ科 RHAPHIDOPHORIDAE

10. *Diestrammena japonica* BLATCHLEY マダラカマドウマ
薬師堂～見違：1♂, 1994. 7. 30, MU.
夜間、路上に出て徘徊していたものを採集した。
11. *Diestrammena* sp. ヒメハシウマ
薬師堂～見違：1♂, 1994. 7. 30, MU. (採集記録はばったりぎす 103号に報告)
前種および次種とともに、夜間に路上を徘徊していたもの。本種は一見、次種に似ているが、体全体が淡褐色であり前胸背板に光沢がないことと、後腿節のトゲの数が次種より少なく35本前後であることにより区別できる。また、当地で得られた標本を比較すると、コノシタウマよりもヒメハシウマの方が若干小型である。
12. *Tachycines elegantissimus* (GRIFFINI) コノシタウマ
薬師堂～見違：2♂, 1994. 7. 30, MU.
夜間、路上に出て徘徊していたものを採集した。本種は全身黒褐色で、背面は不明瞭な褐色を呈することが多い。前胸背板には強い光沢がある（モリズミウマも前胸背板に光沢があるが、後腿節のトゲの配列が異なる）。埼玉県では低山帯から山地帯にかけて普通に見られるカマドウマである。

コオロギ科 GRYLLIDAE

13. *Velarifictorus micado* (SAUSSURE) ツツレサセコオロギ
薬師堂～見違：2♂鳴, 1994. 7. 30, MU.
夜間に南斜面の林縁にて鳴いていた。
14. *Loxoblemmus sylvestris* MATSUURA モリオカメコオロギ
薬師堂～見違：1♂鳴, 1994. 7. 30, MU.
15. *Teleogryllus emma* OHMACHI et MATSUURA エンマコオロギ
黒海土：2♂鳴, 1994. 8. 11, MU.
16. *Oecanthus longicauda* MATSUMURA カンタン
薬師堂～見違：1♂鳴, 1994. 7. 30, MU.
17. *Pteronemobius ohmachi* (SHIRAKI) ヤチスズ
薬師堂～見違：1♀（長翅型；LT）, 1994. 7. 30, MU.
薬師堂（小森川河原）：2♂1♀, 1994. 7. 30, MU.
18. *Pteronemobius yezoensis* (SHIRAKI) エゾスズ
白井差：3♂1♀, 1993. 7. 10, MU.
薬師堂（小森川河原）：1♀, 1994. 7. 30, MU.
薬師堂の小森川河原では前種ヤチスズと混生していたが、そこでは上記の1♀が見出されただけであり、本種の方が個体数が少なかった。調査時期が、本種の発生にとって遅かったからかもしれない。
19. *Dianemobius nigrofasciatus* (MATSUMURA) マダラスズ
穴倉：1♀, 1994. 7. 30, MU.
民家付近のシロツメクサ群落にて、ハラヒシバツタと混生していた。
20. *Dianemobius furumagiensis* (OHMACHI et FURUKAWA) カワラスズ
薬師堂（小森川河原）：2♂3♀, 1994. 7. 30, MU.
薬師堂の小森川河原にて午後3時ころ（晴）多数個体が発音していた。その付近の礫などをひっくり返して、上記個体を採集した。♀は前翅基部が純白であり、美しいコオロギである。

オンブバッタ科 PYRGOMORPHIDAE

21. *Atractomorpha lata* (MOTSCHULSKY) オンブバッタ
黒海土：2♂目撃, 1994. 9. 2, MU.

イナゴ科 CATANTOPIDAE

22. *Parapodisma subaptera* (HEBAR) アオフキバッタ
小森(穴倉)：3♂, 1994. 7. 30, MU.
薬師堂～見達：1♂ (LT), 1994. 7. 30, MU.
日向大谷：2♂, 1994. 7. 31, MU.
山地の林縁に比較的多く見られる。なお、ここに掲載した本種と次種の2種の記録は、現在投稿中の報文にも収録している。
23. *Parapodisma* sp. ヤマトフキバッタ
出原：1♂, 1994. 7. 31, 小田博.

バッタ科 ACRIDIDAE

24. *Mecostethus alliaceus alliaceus* (GERMAR) イナゴモドキ
黒海土：1♀ (内田, 1993)；2♂, 1994. 7. 20, MU.
桑園に接した平坦地のススキ群落の荒地で得られた。
25. *Stethophyma magister* (REHN) ツマグロイナゴモドキ
黒海土：1♂, 1994. 6. 27, MU；1♀目撃, 1994. 7. 20, MU.
本種も前種とともに、桑園に接した平坦地のススキ群落の荒地に生息していた。
26. *Megalaucobothrus latipennis* (BOLIVAR) ヒロバネヒナバッタ
白井差：多数目撃, 1994. 7. 30, MU.
穴倉：多数目撃, 1994. 7. 30, MU.
日向大谷：多数目撃, 1994. 7. 31, MU.
いずれも林縁に多数見られた。両神村ではもっとも普通に見られるバッタの一つであろう。
27. *Chorthippus biguttulus maritimus* MISTSHENKO ヒナバッタ
黒海土：1♂, 1994. -. -, MU.
確認月日を失念してしまったが、1994年の秋に採集している。本種もやはり、上記のイナゴモドキとツマグロイナゴモドキが生息している平坦地のススキ群落に生息していた。

ヒシバッタ科 TETRIGIDAE

28. *Criotettix japonicus* (de HAAN) トゲヒシバッタ
薬師堂(小森川河原)：1♂, 1994. 7. 30, MU.
埼玉県における最も内陸の記録であろう。
29. *Euparattix insularis* BEY-BIENKO ハネナガヒシバッタ
薬師堂(小森川河原)：1♂1♀, 1994. 7. 30, MU.
これも、埼玉県における最も内陸の記録であろう。
30. *Tetrix japonica* (BOLIVAR) ハラヒシバッタ
白井差：3♂3♀, 1993. 7. 10, MU.
穴倉：2♂1♀ (1♂は長翅型；民家付近のシロツメクサ群落), 1994. 7. 30, MU.
薬師堂～見達：1♂1♀ (LT), 1994. 7. 30, MU.
薬師堂(小森川河原)：1♂1♀, 1994. 7. 30, MU.
日向大谷：1♀ (民家付近の耕作地), 1994. 7. 31, MU.
本種は本州産ヒシバッタの中では、もっとも広く分布し、個体数も多い。人間の活動する場所(例えば耕作地やそれに類似した環境のある場所)には、たいてい本種が生息している。両神村においても例外ではなく、小森川の最奥の集落である白井差と薄川の最奥の集落である日向大谷のそれぞれに本種が生息していることが明らかになった。

31. *Tetrix macilenta* ICHIKAWA ヤセヒシバツタ

小森：(内田, 1992)。

埼玉県では、本種はおもに荒川以南の山地から丘陵地にかけて分布している。荒川以北における記録は、この場所と寄居町末野(内田, 1992)の2カ所のみである。

32. *Tetrix* sp. アズマモリヒシバツタ(仮称)

白井差：3♀, 1993.7.10, MU ; 1♀(林縁), 1994.7.30, MU.

薬師堂～見違：1♀, 1994.6.27, MU.

日向大谷：1♀(林縁), 1994.7.31, MU.

本種は前翅後翅ともに退化した短翅のヒシバツタである。和田一郎氏も両神村から本種を確認されており、同氏により報告される予定である。短翅の*Tetrix*は日本列島に10種近く分布していることが知られているが、その約半数がまだ未記載である。

アズマモリヒシバツタは関東地方北部周辺の山地に生息しており、個体変異と地理変異が著しい。そして埼玉県内においてはヤセヒシバツタが主に荒川以南に分布するのに対して、本種は荒川以北の山地から低山地に分布している。内田(1992)で、モリヒシバツタ *Tetrix* sp. として記録したものは本種である。

筆者は両神村から以上の32種を確認している。この他にツユムシ、ホソクビツユムシ、クチキウマ、ハネナガフキバツタ(以上、山崎, 1978)、セモンササキリモドキ(富永, 1995)が記録されている。また、1995年8月におこなわれた日本直翅類学会の合宿では以上のほかに、コバネササキリモドキ、クラズミウマ、タンザワフキバツタ、コバネヒシバツタが記録されている(市川, 1995)ので、今のところ両神村からは41種の直翅目昆虫が記録されていることになる。

引用文献

1. 市川顕彦(1995) '95関東合宿で確認された直翅類. ぱったりぎす, (105):18-20.
2. 富永修(1995)セモンササキリモドキの記録の追加と埼玉県・奈良県産セモンの検討.
ぱったりぎす, (105):30-32.
3. 内田正吉(1992)埼玉県におけるヒシバツタ類. 昆虫と自然, 27(2):21-25.
4. 内田正吉(1993)埼玉県におけるイナゴモドキの採集記録. 寄せ蛾記, (69):1527.
5. 内田正吉(1995)秩父にもヒメハヤシウマがいた. ぱったりぎす, (103):43.
6. 内田正吉(投稿中)北関東及びその周辺で採集しているフキバツタ類. ぱったりぎす.
7. 山崎柄根(1978)埼玉県の直翅類. 埼玉県動物誌:383-398, 3pl.

(うちだ まさよし 〒369-12 大里郡寄居町桜沢 1505)

.....

埼玉県で採集している脈翅類

内田 正吉

.....

筆者が埼玉県内で採集している未発表の脈翅類について報告する。同定は文末に掲げた文献(特に, 市田, 1992)を参考にして, 筆者がおこなった。なお, LTはライトトラップで採集したことを示している。採集者はすべて筆者であり, 標本も現在は筆者が保管している。

報告にあたり, 文献をご恵与くださった北九州の田畑郁夫氏に厚くお礼申し上げます。

ラクダムシ科 INOCELIIDAE

1. ラクダムシ *Inocellia japonica* OKAMOTO

寄居町中間平: 1 ♀, 1995.6.24.

林縁の地表ざわで, 翅をとじて静止している個体を得た。発見した瞬間は, キバチの一種のように見えた。

クサカゲロウ科 CHRYSOPIDAE

2. ヨツボシクサカゲロウ *Chrysopa septempunctata* WESMAEL

小川町金勝山(LT): 2 頭, 1993.8.20.; 1 頭, 1995.7.15.

3. アカスジクサカゲロウ *Chrysoperla furcifera* (OKAMOTO)

小川町金勝山(LT): 1 頭, 1995.7.15.

4. タイワンクサカゲロウ *Mallada formosana* (MATSUMURA)

小川町金勝山(LT): 1 頭, 1993.8.20.

大滝村川又(alt.650m, LT): 1 頭, 1993.8.21.

5. セスジクサカゲロウ *Mallada paraborus* (OKAMOTO)

大滝村川又(alt.650m, LT): 2 頭, 1993.8.21.

大滝村矢竹沢(alt.1,200m, LT): 2 頭, 1993.8.21.

6. ヒメヨツボシクサカゲロウ *Mallada congatellus* (OKAMOTO)

大滝村川又(alt.650m, LT): 1 頭, 1993.8.21.

ケカゲロウ科 BERTHIDAE

7. ケカゲロウ *Acroberotha okamotoi* (NAKAHARA)

寄居町桜沢中小前田(alt.90m): 1 ♂, 1994.6.18.

体長: 8.5mm, 翅長: 12mm。夜間に自宅の母家室内に偶然入り込んでいた個体を採集した。この個体以外に筆者はまったく本種を見ていないので, 稀な種のようなのである。このことは田畑(1995)も指摘しており, 全国的に個体数が少ないようである。

カマキリモドキ科 MANTISPIDAE

8. ヒメカマキリモドキ *Mantispa japonica* MACLACHLAN

小川町金勝山(LT): 15 頭, 1993.7.17.; 1 頭, 1993.8.20.

大滝村川又(alt.650m, LT): 1 頭, 1993.8.21.

9. キカマキリモドキ *Eumantispa harmandi* (NAVAS)

大滝村川又(alt.650m, LT): 1 頭, 1993.8.21.

ウスバカゲロウ科 MYRMELEONTIDAE

10. ホシウスバカゲロウ *Glenuroides japonicus* (MACLACHLAN)

秩父市日野田: 1 頭, 1992.6.9.

大滝村川又(alt.650m, LT) : 1頭, 1993.8.21.

11. ウスバカゲロウ *Hagenomyia micans* (MACLACHLAN)
神泉村城峯公園 : 2頭, 1994.9.4.
薄暗い林床で得た。

ツノトンボ科 ASCALAPHIDAE

12. オオツノトンボ *Protidricerus japonicus* (MACLACHLAN)
小川町金勝山(LT) : 1♂1♀, 1993.7.17 ; 1♂, 1995.7.15.
江南町塩 : 1♀, 1995.6.17.
江南町で得られた1♀は, 日中に雑木林縁の直立しているササの茎につかまって, 腹部を頭部胸部に対して直角に曲げて(地面に対して腹部を水平な状態にして)静止していた。
13. ツノトンボ *Hybris subjacens* (WALKER)
江南町小江川 : 1♂, 1994.9.3.
全身が褐色を帯びている個体。翅もほとんど一様に褐色を帯びている。ガンザ沼付近の谷津の休耕田の草むらで得た。

参考文献

- 市田 忠夫(1992) 脈翅類の絵解き検索(東日本編). マイナースターズ, (4):3-19.
石原 明(1965) 脈翅目. 原色昆虫大図鑑 III. 北隆館.
牧林 功(1984) 埼玉県脈翅類ノート. 寄せ蛾記, (43):556-560.
牧林 功(1986) 埼玉県の脈翅類・I. 寄せ蛾記, (47):664-673.
田畑 郁夫(1995) 北九州産脈翅類分布資料(4). 北九州の昆蟲, 42(1):29-30.
内田 正吉(1990) 寄居町中小前田のウスバカゲロウ類. 寄せ蛾記, (56):1033.

(うちだ まさよし 〒369-12 大里郡寄居町桜沢 1505)

セミ類の生態に関する覚え書

星野 正博

与野市下落合の自宅付近でのセミの観察を中心に気が付いたことを以下の6点について記しておきたい。当地は埼玉県南部の現時点では相当に市街化された地域である。

声の気になる(私が)昆虫第1位なので多くの記憶があり、覚え書として残したい。多くはメモがある訳ではなく、年代・月日については筆者のセミ採りや鳴き声の記憶を元にした。持ち合わせているセミの文献等も少ないので既に発表されている事や見当違いの事柄が含まれているならご指摘戴きたい。

- 1 分布する種類
- 2 種類と個体数, 市街化と共に減少・消滅した種類
- 3 セミの止まる木
- 4 セミ類の移動性
- 5 鳴き方 (聞きなし)
- 6 遅鳴き記録-付録

1 分布する種類

埼玉県南部に分布するセミはニイニゼミ、アブラゼミ、ヒグラシ、ミンミンゼミ、ツクツクホウシの5種類である。クマゼミの記録は寄せ蛾記にも幾つかあるが、もちろん定着種ではない。クマゼミが時々記録されることについてはここでは論じない。5種類というの是一般論としては正しいが、局所的な分布を長年住みながら観察すると次のようなことが言える。

2 種類と個体数, 市街化と共に減少・消滅した種類

1950年代後半から60年代前半に毎夏繰り返していたセミ採りの記憶から個体数の多い順に挙げると、段突に多いのはアブラゼミで、以下ニイニゼミ、ツクツクホウシ、ヒグラシ、ミンミンゼミであった。当時と言えミンミンゼミを一夏で複数得るのは子供にとって至難であった。林間学校のおりに一本の木に4個体のミンミンゼミを観察して「いるところには居るものだ」と興奮して見た記憶がある。お金と同じである。

自宅周辺部の緑は年々減少の一途をたどり、近年は神社や木を好む?個人の宅地の緑だけが残ってほぼ定常状態に近付いている(要するに、緑にこだわらない所は概ね消滅した)。高所から眺め

ると自宅前の神社に少し残った樹木や自宅内の数本の木や雑草が緑として目に飛び込むだけである。その結果、本論とずれるが鳥類の集中化を招き、自宅の食草に育つアゲハ類やスズメガ類の幼虫、ブドウ・カキ等の果実は近年ことごとく鳥害によって消滅する傾向にある。

セミに論点を戻すと、上記のような状況の進行と共にヒグラシ、ニイニゼミ、の順で消滅した。繰り返すが、これは自宅周辺の観察であって与野市全体の事ではない。いつのことが記録はないが、1980年代初頭にはこのような状況に至っていた。ツクツクホウシは全く聞こえない年がしばらく続いたが近年少ないながら毎年いる。

局所的な分布は、地下水位、天敵、樹木の種類などから派生する複合要因が関係する。都内でミンミンゼミが増えている地域があるそうだが自宅付近では昔から珍品でありそれが一層進んだものの絶滅に至ってない。

ニイニゼミは荒川の低湿地帯の秋ヶ瀬に多く見られることや、セミ殻に多量の土がついていることから考えて、水分の多い場所を好む様子で自宅周辺の樹木が減り乾燥化が進行した為と推定できる。

ヒグラシは一番先に聞けなくなってしまった。一般に暗い林に多いことや、この地域でも雑木林的な農家の林に多かったことから、土中の水分、柔らかい土壌などが必要と思うがはっきりしない。

アブラゼミも総個体数は減った。一時は今日は何回アブラゼミが庭に来たか数えられるほどに減って真夏でさえも、アッ!アブラゼミが鳴いていると思うほど少なかった。この数年やや回復きみで1995年は何故かやや多い。自宅のカキの根で成育したと考えられる抜け殻を見付けると拾っているが、記憶では80年代はずっと1桁であった。

記録が残っている年だけ記載する。

1991年4個, 1992年8個, 1993年10個,
1995年20個

後述のように個体数が極端に減少した現状を利用するとみについては鳴き声による個体識別・追跡がやり易く、鳴き方の個性や移動性について理解が進みそうである。

3 セミのとまる木

アブラゼミ: 子供のセミ採りの記憶では何にで

もいる。サクラ、ケヤキ、スダジイでよく見つけたが、当時の木製の電柱はもとより現在はコンクリート電柱、人工的材質の住宅の壁など静止位置の見極めがいいかげんである。

昔は小さな苗だったカキが大きく成長したが、これに産卵するようである。大きなナツミカンとサザンカがあるがこちらでは殻は全く見掛けないと共に、とまって鳴いている記憶もないので、嫌っているかもしれない。

ニイニゼミ：元々数が多くもないが珍品感もないため記憶が定かでない。

ツクツクボウシ：小学生頃、木の肌が滑らかな木を見回って採集して来た。例えばアカメガシワ、アオギリである。

ヒグラシ：隣の農家の林にいた。今となっては調べようがないのだがアカシデかイヌシデの暗い雑木林の比較的低い位置にいた。

ミンミンゼミ：絶対数が少なく、鳴き出すとすべてをほうり出して長いサオをかついで声の方向に走ったが、子供心にも用心深いやつだと思うほどすぐ逃げるためにどの木に来るといような傾向はつかんでなかった。唯一の記録だが1994年8月28日に庭のミカン付近に来て2度鳴いて飛び去った。

神田の古本街で車道の低位地で鳴くのを見て驚いたことがあるが、大都会では大発生するし、性質までも変わってしまうのは不思議である。

4 セミ類の移動性

1個体のセミがどの程度の距離を移動して生活するのであろうか。個体識別した背番号ゼミの回収以外で分かる方法は何か。テレメーターはさすがに無理である。

1995年1頭のヒグラシが迷い？込んで来た。8月19日の事である。18:30を過ぎていただろうか、突然すぐ近くで鳴き始めた。カナカナカナ.....のフレーズをとても短い間隔で数回繰り返す、鳴き方に特徴のある個体であった。余りにも長年自宅で聞けなかったセミなのでとても嬉しかった。多少移動して自宅前にある神社の木で19時頃鳴き止んだ。翌朝暑さに目を覚ますと外はほぼ暗闇（3時頃？）であるが昨日と同じ間隔で鳴く声が神社方向から聞こえた。その日の夕方、気を付けているとかなり速い、耳を澄まさないで聞こえない距離から特徴のある鳴き声が聞こえた。翌日の朝以降は全く聞けなくなった。自宅近くに来た日付：8月19日を考慮するとともに前に成虫となっていたはずで、20日に天敵につかまっていないとするならば、移動しながら偶然来てどこかへ飛び去ったことになる。少なくともこの個体はかなり長距離を

移動し、停留する傾向はないと言える。

このように個体数が極端に少なくなると鳴き声をメーカーにしての個体が識別される事に気が付いた。

「ニイニゼミがいなくなったねえ」とは自宅前を通った年配者集団の話題であったが、一般人が感じるほどこの辺りにはいない。そして偶然来たということも近ごろ無い。他所で観察すると一回の飛翔距離が短いようだ。長距離を移動する傾向が無いように思われる。

ミンミンゼミ：長年にわたって個体数の極端に少ないセミで、毎年鳴いているのは1個体程度ではないかと思っている。子供の頃でも同時に2頭の鳴き声が聞こえることは皆無であったが、現在でも8月中下旬になれば毎日何回か聞ける。この事から一定の地域から離れない傾向が強いと言える。もし飛び去ってしまう傾向があるならば1～2日は聞こえない日があろう。しかし、本当に1頭であれば長期にわたって世代を全うする訳はないので、少ないが絶滅しないのは移動個体の補充によるのかもしれない。

鳴き方に変調を来した個体がいれば移動や個体数の推定に1歩近付けるのではあるが、今の所その気配はない。

5 鳴き方（聞きなし）

セミの鳴き方を文字にするのは困難である。鳥も同様である。ミンミン、カナカナ、については問題がなさそうだ。鳴き方の個体差、地方差（方言）があるのは当然であろう。かつて対馬北部の佐須奈で「このミンミンゼミはおかしいなあ」と長崎県内からの同行者共々聞いた記憶があるのだが聞きなしをメモに残してないのが残念である。その後2度ほど対馬南部を訪れたときに気にしてみたが、初回ほどの違和感がなく、不思議である。せいぜい第一声が長めにミーーンと聞こえるような気がする程度である。前記の声が単なる個体差であったのか未だに不明である。宮武ら(1992)によると対馬のミンミンは体色が朝鮮と似ているとあるが、声についての記述はない。

自宅付近は東京圏であるからとりあえず標準語ならぬ標準声と言って良いのだろうか。個体差について気づいた点を記す。これも、個体数が少ないと、同一個体の鳴き声であろうとの推測が成立する。

ツクツクボウシ、ミンミンゼミの中には鳴き方が非常に下手というかわな鳴き方をする個体が時々いる事は子供のときから気付いていたが、文字で表すのは困難である。特に前者にはグズグズ鳴いてすぐ鳴き止んだり、風邪引き声の個体がよくいてこれでは今は気が付かないだろうと感じたものである。

ツクツクボウシの聞きなしについて宮武ら(1992)によるとツクツクポーシ、ツクツクポーシ、
・ ・ ・、ツクリョーシ、ツクリョーシと記している。私

にはそうは聞こえない。私は「オーシンツクツク(ここで一瞬切れて)、オーシンツクツク(同)、…、オシオース、オシオース」と聞こえる。これではイヌやニワトリが英語と日本語で鳴いた(表現した)時の差よりひどいものがある。読者の方々はどのように聞こえますか。子供の頃、近所でオーシンと呼んでいたのだから私の勝ちだと思うが、それとも地域差であろうか。確かに、鳴き始める決心がつくまで? ジュクジュク(ツクツク)小さく鳴いてから始まる場合もあるが、切れ目の頭はオーシンと聞こえる。

さて①オーシンツクツク、と②オシオース、を一鳴きに①②何回ずつ鳴くかを数えてみた。②の最後はトーンに変調を来たし終わりだなと分かるが、これも②の回数に含めてある。一鳴きが①を15回、②を3回鳴いて終わった場合「15:3」と記す。

同一個体と感じた観察毎にまとめてある。

1994年8月31日 浦和市大崎
個体1 15:4, 10:4, 14:4

1994年9月4日 自宅庭
個体2 20:4, 21:4,
個体3 23:4
個体4 27:3, 26:3+1(最後+1はあまり聞かない鳴き方で止めた) 16:3

1995年8月 自宅付近
19日 個体5 20:2, 20:2, 21:2, 21:3,
13:2, 13:2 個体5の後の2回は何か
用心した様子だった。

20日 個体6 23:3
わずかなアータであるが個体差が存在するようである。

6 セミの遅鳴き記録 付録

県南のセミはいつまでいるのだろうか。昔の記憶では、暖かいと11月に入っても鳴いていたようにも思うが記録はない。自宅周辺の現況は9月初旬で聞こえなくなる。

1995年10月14日 浦和市大崎 アブラゼミ, ツクツクボウシ多数。サギ山記念公園 ミンミン1頭
1995年10月19日 浦和市秋ヶ瀬 ツクツクボウシ少し

あとがき (やけに長い)

覚え書は自身の感じたままを書きとめた。聞きなしについてのみ他人はどう聞いているのかを参照したがその他は文献の記述を読まずに書いた。概ね書きあがった頃に持ち合わせた文献を読んでみると、ここで取り上げた鳴き方をほん鳴きと言いや、このほかにも色々な場面での鳴き方があることや、その他もろもろの知識を得たがそれによって内容の変更は行わなかった。セミの文献で入手し易いのは宮武頼夫(1992)である。種の判別の図があるが素人目にはどこを見るべきか記述がなく

カラー写真集として見る程度の本である。種の特徴は図のどこを見るべきか検索表を添えて詳細に記載され手際良くまとめられているのは同著:宮武(1978)である。後者は大阪自然史博物館の展示会の出版物であるが3年前に訪れたさいに安価に販売されていたのでまだ入手可能と思われる。内容は橋本玲二(1974)を参考にしたとの記述がある。

1995年のアブラゼミは前記のとおり大変に多かった。いくつかのエピソードを紹介しよう。

- ◎ 大宮市中野林で8月14日に何と直径10センチくらいの若い1本のサクラに15匹以上も止まっていてオス同士争い、メスに近寄るオスなどを観察した。
- ◎ 夏休み、校舎の廊下に座って勉強している生徒に「何でこんなところで勉強しているの」と言ったら「教室にいとセミがうるさくて・・・」と言ったとの話も聞いた。
- ◎ 金セミ*でも、「セミがうるさいので何とかしてほしい?」と言う相談が来てるが何か方法があるかと江村氏が聞かれた(県内)とか、牧林会長の職場から(都内)は一目で1本にたくさん見えたそうだ。

これらは多分アブラゼミ。1995年の気温は100年来の記録的な猛暑と報じられ、昨夏(94年)も同様であった。

本誌の体裁がかなり以前から整ってきて、きちんとした報告でない一感じたままの記述—は書きにくいのは事実である。だが、感性的な記録…埼玉県のどこどこでは今年はセミ(に限らず昆虫全種)が多かった、少なかった、うるさかった、日時ははっきり覚えてなくても早い時期から声が聞こえた、等の短報が同一人でなくとも毎年記録されると重要な資料になるのではないか。年末か年初にでる寄せ蛾記に全会員が1年間に感じた事とその年の気象条件とともに一まとめにして載せると良いのではないかと考えている。

参考文献

- 宮武 頼夫(1978) 半翅目の分類 新版 鳴く虫 p67-88 (第5回特別展解説書)
大阪市立自然史博物館, 大阪
宮武 頼夫・加納康嗣(1992)
検索入門セミ・バッタ 保育社, 大阪

注: 金セミ=金曜セミナー セミではありません

(ほしの まさひろ 〒338 与野市下落合5-14-31)

.....

川口市石神のイボタガとウスタビガ

中川 利勝

.....

古い記録ではあるが、筆者は川口市石神地区におけるイボタガおよびウスタビガの、標本をともなう採集記録を得ているので報告しておく。

データは以下の通りで、採集及び標本の保管は柴崎信夫氏による。

イボタガ 1 ex. 川口市石神 10. IV. 1972 1 ex. 川口市石神 12. IV. 1972

ウスタビガ 1 ♀ 1 ♂ 川口市石神 10. XI. 1974

このうち、ウスタビガについては、20年ほど前には、本報告文の記録地である川口市北部から国道122号に沿うように、浦和市東部にかけて広く産していた。当時は、周辺部に点在する物流倉庫の夜間照明に飛来する個体が見受けられ、筆者自身も、1969年、浦和市大門においてウスタビガを記録している。未筆ながら、筆者に標本を寄せ、報告を委ねられた柴崎信夫氏に感謝申し上げる。

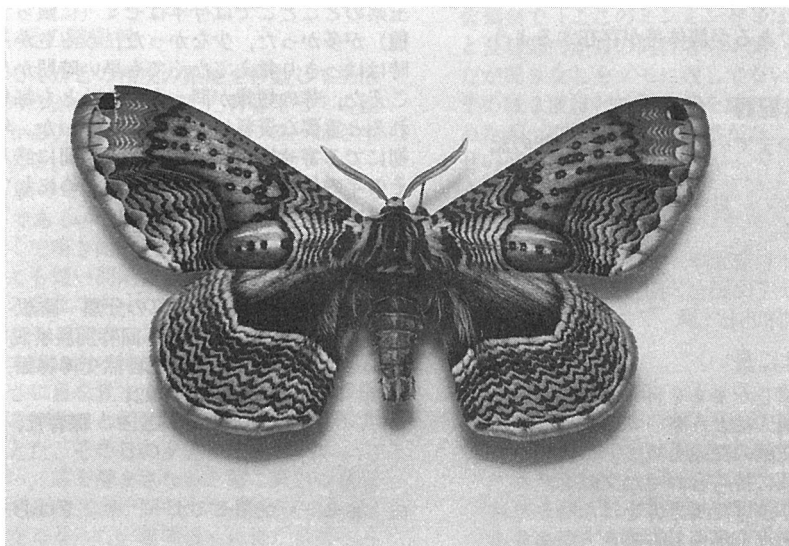


写真1. イボタガ 川口市石神 12. IV. 1972 柴崎信夫氏採集

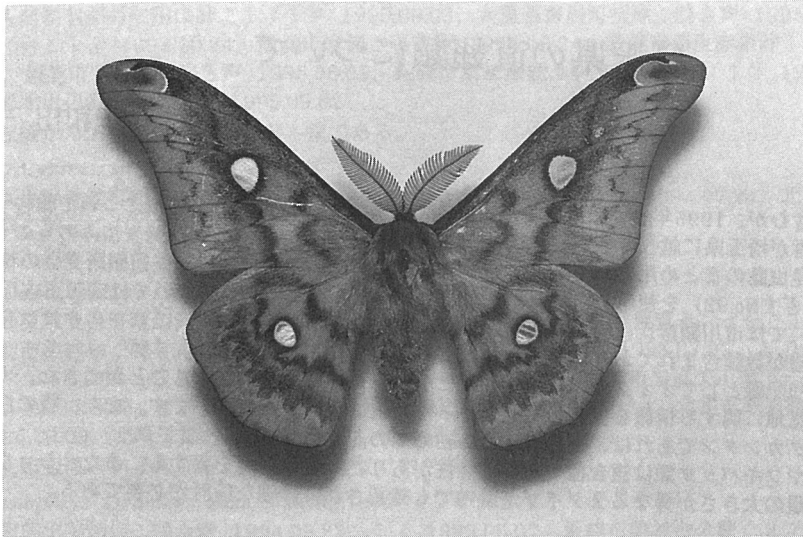


写真2. ウスタビガ ♂ 川口市石神 10. XI. 1974 柴崎信夫氏採集

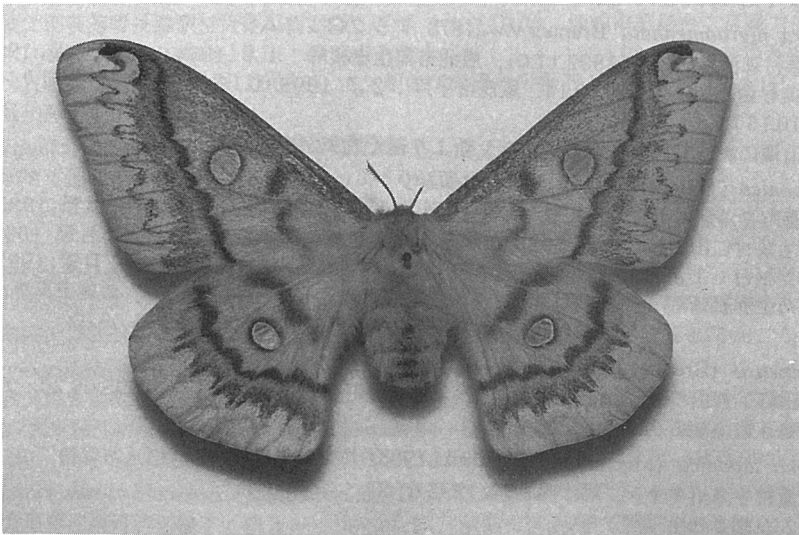


写真3. ウスタビガ ♀ 川口市石神 10. XI. 1974 柴崎信夫氏採集

(なかがわ としかつ 〒333 川口市道合 22-1-302)

埼玉県直翅類について

和田 一郎

一部古い記録を含むが、1995年までに筆者が埼玉県内で採集または確認した直翅類について報告する。ほとんどの記録は筆者が埼玉県に越してきた1993年末以降のものである。また、一部発表済みのものも含まれているが、埼玉県昆虫誌のまとめ用として敢えて載せることにした。学名は、日本直翅類研究会の種名目録(1991, ぱったりぎすNo.92)を使用し、ヒシバッタ類、カマドウマ類の一部については内田正吉氏に、カンタン的一种については市川顕彦氏に同定をお願いした。厚くお礼申し上げます。これらの中には今回初めて報告する未記載種が数種含まれており、今後両者により記載される予定である。

この他、埼玉県初記録としてオオクサキリとタカネヒナバッタの2種を確認することができた。オオクサキリについては生息地に関する情報を提供して下さった井上尚武氏に感謝致します。また、腹の白いカンタン的一种がコガタカンタンであれば、近畿以北では初めての記録となる。

なお、ヤブキリヤフキバッタ類は複合種である可能性があり、今後の検討を要する。また、ショウリョウバッタについても眼の大きさが異なる2タイプが県内でも確認され、詳細な検討が必要である。

キリギリス科 TETTIGONIIDAE

1. *Phaneroptera falcata* (Poda,1761) ツユムシ

大里郡江南町押切橋下: 目撃 1994.09.24, 入間郡毛呂山町小田谷: 目撃 1994.08.26, 飯能市宮沢湖: 目撃 1994.10.01, 飯能市矢嵐矢川橋下: 目撃 1994.10.15, 飯能市美杉台: 目撃 1995.10.14, 北本市荒井橋下: 1 ex 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸: 1 ♂ 1 ♀ 1995.09.02
河川敷で多く見られる。埼玉県下では夏と秋の年2化と思われるが、秋の採集例しか示せなかった。

2. *Phaneroptera nigroantennata* Brunner v.w.,1878 アシグロツユムシ

入間郡名栗村森河原: 1 ♀ 1992.11.01, 飯能市苧生赤根峠: 1 ♀ 1994.08.31, 4 ♀ 1995.10.10, 飯能市美杉台: 1 ♀ 1995.10.14, 飯能市平戸: 2 ♂ 1995.10.15, 飯能市東都飯能カントリー: 1 ♀ 1995.10.15
丘陵から山地にかけて見られ他のツユムシ類より遅く成虫が出現する。

3. *Ducetia japonica* (Thunberg,1815) セスジツユムシ

秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷: 1 ♀ 1993.10.23, 入間郡名栗村森河原: 目撃 1992.11.01, 入間郡名栗村仁田山峠: 1 ♂ 1995.09.03, 大里郡江南町農業教育センター: 目撃 1995.10.21, 飯能市美杉台: 1 ♂ 1993.10.24, 鳴き声 1994.09.24, 飯能市美杉台公園: 目撃 1993.11.06, 飯能市苧生赤根峠: 鳴き声 1994.08.31, 飯能市宮沢湖: 目撃 1994.10.01, 飯能市東都飯能カントリー: 2 ♂ 1995.09.01, 目撃 1995.10.15, 飯能市矢嵐矢川橋: 1 ♂ 1995.09.02

4. *Ducetia chinensis* (Brunner,1878) エゾツユムシ

秩父郡吉田町下吉田: 2 ♂ 1993.08.15, 秩父郡皆野町美の山公園: 1 ♂ 1995.08.20, 大里郡寄居町折原: 鳴き声 1995.08.19, 飯能市下赤工: 2 ♂ 1995.08.09

5. *Shirakisotima japonica* (Matsumura et Shiraki,1908) ホソクビツユムシ

秩父郡大滝村中津川キャンプ場: 鳴き声 1995.07.23
他のツユムシ類より出現期が早い。

6. *Holochlora longifissa* Matsumura et Shiraki,1908 ヤマクダマキモドキ

飯能市東都飯能カントリー: 2 ♂ 1995.09.01

7. *Mecopoda niponensis* (De Haan,1842) クツワムシ

北埼玉郡北川辺町柏戸: 4 ♂ 1995.09.02
北川辺町ではオオクサキリと混棲している。

8. *Hexacentrus japonicus* Karny, 1907 ハヤシノウマオイ

入間郡名栗村仁田山峠：1♂1♀ 1995.09.03, 大里郡寄居町折原：鳴き声 1995.08.19, 飯能市美杉台：1♂ 1993.10.24, 飯能市岩淵：鳴き声 1994.08.24, 飯能市苅生赤根峠：1♂ 1994.08.31, 飯能市下赤工：鳴き声 1995.08.09, 飯能市東都飯能カントリー：2♂1♀ 1995.09.01, 北埼玉郡北川辺町柏戸：1♂ 1995.09.02

丘陵から山地ではほとんどが本種である。

9. *Hexacentrus* sp. ハタケノウマオイ

大里郡寄居町折原：鳴き声 1995.08.19, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.07.24, 北埼玉郡北川辺町柏戸：数exs. 1995.09.02

北川辺町では多産していた。

10. *Euconocephalus thunbergi* (Stal, 1874) クビキリギス

秩父郡長瀨町荒川河原：鳴き声 1993.10.23, 大里郡江南町農業教育センター：1♂ 1995.10.21, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.04.25, 1♂ 1995.05.08, 鳴き声 1995.07.02, 1♂ 1995.10.14, 1♀ 1995.11.07 (灯火), 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 飯能市矢嵐矢川橋下：目撃 1994.10.15, 飯能市双柳：1♂ 1995.04.30, 飯能市永田：目撃 1995.10.14, 北本市荒井橋下：1♂1♀ 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸：2♂ 1995.09.02

北川辺町の2♂のうち1個体は長翅型でやや形態差がある。

11. *Xestophrys javanicus* Redtenbacher, 1891 シブイロカヤギリモドキ

飯能市美杉台：鳴き声 1994.05.22, 1♂ 1995.05.07, 飯能市美杉台公園：2♂ 1995.04.30, 飯能市前ヶ貫：鳴き声 1995.04.23

12. *Ruspolia jezoensis* (Matsumura et Shiraki, 1908) ヒメクササキ

比企郡都幾川村堂平山：1♂ 1981.10.10, 大里郡寄居町折原：鳴き声 1995.08.19, 飯能市顔振峠：1♂ 1981.10.10, 飯能市美杉台：1♀ 1993.10.24, 飯能市苅生赤根峠：3♂1♀ 1994.08.31, 飯能市東都飯能カントリー：1♂ 1995.09.01

13. *Ruspolia lineosa* (Walker, 1869) クササキ

秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：目撃 1993.10.23, 飯能市美杉台：目撃 1993.10.24, 1♂ 1995.08.29, 目撃 1995.10.14, 飯能市苅生赤根峠：1♀ 1994.08.31, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 飯能市永田：目撃 1995.10.14, 飯能市矢嵐矢川橋下：1♂1♀ 1995.09.02, 北埼玉郡北川辺町柏戸：2♀ 1995.09.02

14. *Ruspolia* sp. オオクササキ 埼玉県初記録

北埼玉郡北川辺町柏戸：8♂1♀ 1995.09.02

北川辺町は渡良瀬遊水池の一部に位置しており、茨城県から連続的に分布していると思われる。またクツワムシと混棲しており、両者が鳴くと、本種の声はクツワムシの声に溶けてしまう。

15. *Conocephalus maculatus* (Le Guillou, 1841) ホシササキ

飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 飯能市美杉台：2♂ 1995.10.14, 飯能市永田：1♂ 1995.10.14
県内では記録が非常に少ないが、今回意外にも自宅横の造成地で確認した。

16. *Conocephalus gladius* (Redtenbacher, 1891) オナガササキ

秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：2♂ 1993.10.23, 比企郡滑川町森林公園：1♂ 1986.08.31, 大里郡江南町押切橋下：1♂ 1994.09.24, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 3♂1♀ 1995.09.30, 飯能市永田：3♂2♀ 1995.10.14, 北本市荒井橋下：鳴き声 1995.09.09

17. *Conocephalus chinensis* (Redtenbacher, 1891) ウスイロササキ

大里郡江南町押切橋下：鳴き声 1994.09.24, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 5♂2♀ 1995.9.30, 飯能市中藤下郷：1♂ 1995.10.15, 飯能市矢嵐矢川橋下：1♀ 1995.09.02, 北本市荒井橋下：鳴き声 1995.09.09, 浦和市秋ヶ瀬：目撃 1985.07.07, 8♂ 1992.07.20, 三郷市江戸川堤防：目撃 1981.09.27

翅の長さには個体差が有り、非常に長翅のものから腹端をやや越える程度のもので様々なタイプがある。

18. *Conocephalus japonicus* (Redtenbacher,1891) コバネササキリ
 児玉郡上里町関越自動車道上里SA: 2♂長翅 1♂短翅 1990.09.09, 飯能市宮沢湖: 3♂1♀
 1994.10.01, 1♂2♀ 1995.09.30, 飯能市矢嵐矢川橋下: 3♂ 1995.09.02, 北本市荒井橋下: 3♂
 2♀ 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸: 2♂2♀ 1995.09.02, 三郷市江戸川堤防: 目撃
 1981.09.27
 北川辺町のものは、他の個体群に比べて小型(特に♀)
19. *Conocephalus melas* (De Haan,1842) ササキリ
 大里郡江南町農業教育センター: 数exs. 1995.10.21, 飯能市美杉台公園: 目撃 1993.11.06, 飯能市宮沢湖: 1♂ 1995.09.30, 飯能市永田: 1♂2♀ 1995.10.14, 狭山市柏原智光山公園: 鳴き声
 1994.08.28
 農業教育センターの1個体は褐色型であった。
20. *Xiphidiopsis suzukii* (Matsumura et Shiraki,1908) ササキリモドキ (ミドリササキリモドキ)
 飯能市美杉台: 1♀ 1995.10.14
21. *Xiphidiopsis spathulata* Tinkham,1944 セスジササキリモドキ (ウスイロホシササキリモドキ)
 大里郡江南町農業教育センター: 1♂ 1995.10.21 (灯火), 飯能市美杉台: 1♂ 1995.09.01
 (灯火)
22. *Leptotera albicornis* (Motschulsky,1866) ヒメツユムシ (コガタササキリモドキ)
 飯能市東都飯能カントリー: 1♂ 1995.09.01, 飯能市美杉台: 1♀ 1995.09.10 (灯火)
23. *Tettigoniopsis forcipicercus* Yamasaki,1982 ヒメヤブキリモドキ (キタハダカササキリモドキ)
 秩父郡大滝村中津川林道: 1♂1♀ 1995.08.05, 2♀ 1995.10.07 (灯火)
24. *Metrioptera bonneti* (Bolivar,1890) コバネヒメギス
 秩父郡小鹿野町志賀坂峠手前: 2♂ 1993.07.24, 秩父郡皆野町美の山公園: 目撃 1995.08.20,
 入間郡名栗村仁田山峠: 1♂ 1995.09.03, 飯能市宮沢湖: 目撃 1995.08.19
25. *Eobiana engelhardti* subtropica Bey Bienko,1949 ヒメギス
 秩父郡大滝村中津川キャンプ場: 1♂ 1995.07.09, 目撃 1995.07.23, 秩父郡小鹿野町志賀坂峠
 手前: 鳴き声 1993.07.24, 秩父郡吉田町下吉田: 目撃 1993.08.15, 入間郡毛呂山町小田谷: 鳴き
 声 1994.08.26, 飯能市苧生赤根峠: 1♂ 1994.06.18, 鳴き声 1995.07.14, 飯能市宮沢湖: 1♂
 1995.09.30
26. *Eobiana* sp. ミヤマヒメギス (イブキヒメギスの一種)
 秩父郡大滝村雁峠: 数exs. 1994.09.04, 秩父郡大滝村三国峠: 1♀幼虫 1995.08.05 (08.08羽化)
27. *Gampsocleis buergeri* (De Haan,1842) キリギリス
 大里郡寄居町玉淀大橋下: 鳴き声 1995.08.16, 入間郡毛呂山町小田谷: 鳴き声 1994.08.26, 飯
 能市東吾野: 1♂1♀ 1995.08.06
28. *Tettigonia orientalis* Uvarov,1924 ヤブキリ (長鳴型complex)
 飯能市苧生赤根峠: 1♂ 1994.06.26, 鳴き声 1995.07.14, 飯能市岩淵: 鳴き声 1994.08.24,
 飯能市東都飯能カントリー: 鳴き声 1995.10.15, 狭山市柏原智光山公園: 鳴き声 1994.08.28
29. *Tettigonia orientalis yama* Furukawa,1938 ヤマヤブキリ (短鳴型complex)
 秩父郡吉田町下吉田: 鳴き声 1993.08.15, 秩父郡荒川村武州日野駅前: 鳴き声 1995.07.23

コロギス科 GRYLLACRIDIDAE

30. *Prosopogryllacris japonica* (Matsumura et Shiraki,1908) コロギス
 所沢市狭山湖: 1♀幼 1995.05.27 (遠藤一之氏採集、06.19.羽化)
31. *Nippancistroger testaceus* (Matsumura et Shiraki,1908) ハネナシコロギス
 飯能市苧生: 1♀ 1995.08.09 (灯火)

カマドウマ科 RHAPHIDOPHORIDAE

32. *Anoplophilus* sp. クチキウマ complex
秩父郡大滝村三国峠：目撃 (1 ex. 幼) 1995.08.05
石川均氏により数種の複合種であることがわかってきているが、埼玉県のものかどれにあたるかは不明である
33. *Diestrammena japonica* Blatchley, 1920 マダラカマドウマ
秩父郡大滝村中津川林道：1 ♂ 2 幼 1995.10.07, 秩父市橋立鍾乳洞：目撃 1995.08.20, 大里郡寄居町折原：目撃 1995.08.19
34. *Diestrammena unicolor* Brunner V.W., 1888 モリズミウマ
大里郡寄居町折原：目撃 1995.08.19
35. *Diestrammena* sp. ヒメハヤシウマ
大里郡寄居町折原：目撃 1995.08.19, 飯能市美杉台朝日山：1 ♀ 1993.10.24, 飯能市苧生～東都飯能カントリー：2 ♂ 1995.09.01, 飯能市東都飯能カントリー：2 ♀ 1995.09.09
36. *Tachycines asynamorus* Adelung, 1902 クラズミウマ
大里郡江南町農業教育センター：2 ex. 1995.10.21
37. *Tachycines elegantissimus* (Griffini, 1912) コノシタウマ
大里郡寄居町折原：目撃 1995.08.19

コオロギ科 GRYLLIDAE

38. *Velarifictorus micado* (Saussure, 1877) ツツレサセコオロギ
秩父郡長瀬町長瀬駅付近荒川河川敷：2 ♂ 1993.10.23, 秩父郡吉田町千鹿谷鉦泉：鳴き声 1993.10.23, 大里郡江南町押切橋下：目撃 1994.09.24, 鳴き声 1995.08.19, 大里郡江南町農業教育センター：3 ♂ 2 ♀ 1995.10.21, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.08.19, 飯能市苧生赤根峠：鳴き声 1994.08.31, 飯能市矢嵐矢川橋下：鳴き声 1995.10.15, 飯能市苧生～東都飯能カントリー：1 ♀ 1995.09.01, 飯能市東都飯能カントリー：1 ♂ 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸：1 ♂ 1995.09.02
39. *Modicogryllus siamensis* Chopard, 1961 タンボコオロギ
飯能市美杉台：1 ♂ 1994.06.03, 鳴き声 1994.07.13, 鳴き声 1994.09.24, 鳴き声 1995.05.30, 3 ♂ 2 ♀ 1995.07.02, 鳴き声 1995.10.13, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
埼玉県下では5～7月と9～10月の2回現れる。
40. *Mitius minor* (Shiraki, 1913) クマコオロギ
入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市宮沢湖：鳴き声 1995.09.30
41. *Nemobiodes? nipponensis* (Shiraki, 1913) ヒメコオロギ
秩父郡吉田町千鹿谷鉦泉：鳴き声 1993.10.23, 入間郡名栗村森河原：鳴き声 1992.11.01, 飯能市東都飯能カントリー：鳴き声 1995.09.01, 飯能市永田：鳴き声 1995.10.14, 北本市荒井橋下：1 ♂ 2 ♀ 1995.09.09, 三郷市江戸川堤防：鳴き声 1981.09.27, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
採集例は少ないが、河川敷や丘陵に広く分布していると思われる。
42. *Loxoblemmus sylvestris* Matsuura, 1988 モリオカメコオロギ
秩父郡吉田町千鹿谷鉦泉：鳴き声 1993.10.23, 秩父郡長瀬町長瀬駅付近荒川河川敷：鳴き声 1993.10.23, 秩父郡両神村日向大谷口：鳴き声 1994.10.16, 秩父郡東秩父村登谷山：鳴き声 1994.10.16, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 大里郡江南町農業教育センター：1 ♂ 1995.10.21, 飯能市美杉台：1 ♂ 1993.10.24, 鳴き声 1994.08.19, 飯能市美杉台公園：目撃 1993.11.06, 飯能市苧生赤根峠：1 ♂ 1994.08.31, 飯能市苧生：鳴き声 1995.08.09, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 飯能市東都飯能カントリー：鳴き声 1995.09.01, 飯能市永田：2 ♂ 1995.10.14, 狭山市柏原智光山公園：鳴き声 1994.08.28, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02

43. *Loxoblemmus campestris* Matsuura, 1988 ハラオカメコオロギ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：鳴き声 1993.10.23, 大里郡江南町押切橋下：目撃 1994.09.24, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市美杉台公園：鳴き声 1993.11.06, 飯能市美杉台：鳴き声 1993.10.24, 鳴き声 1994.08.19, 飯能市矢嵐毘沙門天付近：1994.07.24, 飯能市矢嵐矢川橋下：鳴き声 1995.10.15, 飯能市苧生赤根峠：1♂ 1994.08.31, 飯能市東都飯能カントリー：1♂ 1995.09.01, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
44. *Loxoblemmus aomoriensis* Shiraki, 1930 タンボオカメコオロギ
 北本市荒井橋下：鳴き声多数 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
 前2種に比べて記録が少ないが、荒井橋下では多産していた。
45. *Loxoblemmus doenitzi* Stein, 1881 ミツカドコオロギ
 大里郡江南町農業教育センター：3♂1♀ 1995.10.21, 大里郡江南町押切橋下：目撃 1994.09.24, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.08.19, 2♂ 1995.08.29, 1♂ 1995.10.09, 飯能市苧生赤根峠：1♂ 1994.08.31, 飯能市永田：1♂ 1995.10.14, 飯能市東都飯能カントリー：1♂ 1995.09.01, 北埼玉郡北川辺町柏戸：1♂ 1995.09.02
46. *Teleogryllus emma* (Ohmachi et Matsuura, 1951) エンマコオロギ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：目撃 1993.10.23, 秩父郡両神村四阿屋山ふもと：鳴き声 1994.10.10, 大里郡江南町押切橋下：2♂ 1994.09.24, 大里郡江南町農業教育センター：目撃 1995.10.21, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市美杉台：鳴き声 1993.10.24, 鳴き声 1994.08.19, 鳴き声 1995.08.06, 鳴き声 1995.10.13, 鳴き声 1995.11.18, 飯能市美杉台公園：鳴き声 1993.11.06, 飯能市苧生赤根峠：鳴き声 1994.08.31, 飯能市苧生～東都飯能カントリー：鳴き声 1995.09.01, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 1♂ 1995.09.30, 飯能市永田：目撃 1995.10.14, 北本市荒井橋下：鳴き声 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸：1♂ 1995.09.02
47. *Teleogryllus yezoemma* (Ohmachi et Matsuura, 1951) エゾエンマコオロギ
 大里郡江南町押切橋下：数exs. 1994.09.24, 1♂ 1995.08.19
48. *Sclerogryllus punctatus* (Brunner, V.W., 1893) クマズムシ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：1♀ 1993.10.23, 飯能市矢嵐矢川橋下：鳴き声 1995.09.02
49. *Truljalia hibinonis* (Matsumura, 1919) アオマツムシ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：鳴き声 1993.10.23, 大里郡江南町農業教育センター：鳴き声 1995.10.21, 入間郡毛呂山町：鳴き声 1994.08.11, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.09.24, 1♀ 1995.09.04, 1♂ 1995.09.09, 飯能市宮沢湖：鳴き声 1994.10.01, 飯能市永田：鳴き声 1995.10.14, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
50. *Euscyrtes japonicus* (Shiraki, 1930) カヤコオロギ
 飯能市宮沢湖：多数 1994.10.01, 飯能市永田：15♂15♀ 1995.10.14
 埼玉県下では今まで所沢市（狭山湖）から報告されているだけであったが、飯能市でも新たに産地が見つかった。産地では、いづれも多い。
51. *Homoeogryllus japonicus* (De Haan, 1842) スズムシ
 大里郡江南町押切橋下：鳴き声 1994.09.24, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
52. *Oecanthus longicauda* Matsumura, 1904 カンタン
 比企郡都幾川村堂平山：目撃 1981.10.10, 大里郡寄居町折原：鳴き声 1995.08.19, 入間郡名栗村仁田山峠：1♂ 1995.09.03, 飯能市顔振峠：目撃 1981.10.10, 飯能市美杉台：鳴き声 1993.10.24, 鳴き声 1994.07.24, 飯能市苧生赤根峠：鳴き声 1994.08.31, 飯能市東都飯能カントリー：鳴き声 1995.09.01, 1♂ 1995.09.09, 鳴き声 1995.10.15, 北埼玉郡北川辺町柏戸：2♂ 1995.09.02
53. *Oecanthus* sp. カンタンの一種（コガタカンタン？）
 飯能市東都飯能カントリー：1♂ 1995.09.01, 1♂ 1995.09.09, 鳴き声 1995.10.15
 腹が白く、カンタンよりも声がやや低い。同地では、カンタンも見られるが、本種は、キイチゴ類のみその声が聞かれる。市川顕彦氏同定では、コガタカンタンに限りなく近いがコガタカンタンとも違うかもしれないとのことであった。今後の調査が必要である。

54. *Raratrignidium bifasciatum* Shiraki,1913 クサヒバリ
 秩父郡吉田町千鹿谷鉾泉：鳴き声 1993.10.23, 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：鳴き声 1993.10.23, 大里郡江南町押切橋下：鳴き声 1994.09.24, 大里郡江南町農業教育センター：鳴き声 1995.10.21, 飯能市関八州見晴台：鳴き声 1992.11.01, 飯能市美杉台公園：鳴き声 1993.11.06, 飯能市苧生赤根峠：1♂ 1995.10.10, 飯能市永田：鳴き声 1995.10.14, 狭山市柏原智光山公園：鳴き声 1994.08.28
55. *Anaxipha* sp. キンヒバリ
 飯能市阿須運動公園：鳴き声 1995.06.22, 2♂1♀1幼 1995.06.25, 飯能市矢蕨矢川橋下：鳴き声 1995.06.29, 飯能市苧生赤根峠：鳴き声 1994.07.14, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
 埼玉県下では初夏と秋の年2化と思われる。
56. *Homoeoxipha lycoides* (Walker,1869) ヤマトヒバリ
 大里郡寄居町折原：鳴き声 1995.08.19, 大里郡江南町農業教育センター：鳴き声 1995.10.21, 飯能市顔振峠：鳴き声 1981.10.10, 飯能市美杉台公園：鳴き声 1993.11.06, 飯能市苧生赤根峠：鳴き声 1994.08.31, 飯能市苧生：鳴き声 1995.08.09, 飯能市東都飯能カントリー：鳴き声 1995.09.09, 飯能市永田：鳴き声 1995.10.14, 狭山市柏原智光山公園：鳴き声 1994.08.28
57. *Trigonidium* sp. キアシヒバリモドキ (キアシクサヒバリ)
 入間郡名栗村有間ダム：数exs. 1994.05.22, 飯能市苧生赤根峠：3ex 1994.05.29, 1♂ 1995.05.27
58. *Pteronemobius ohmachi* (Shiraki,1930) ヤチスズ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：2♂5♀ 1993.10.23, 大里郡寄居町折原：鳴き声 1995.08.19, 大里郡江南町農業教育センター：1♂1♀ 1995.10.21, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市宮沢湖：鳴き声 1994.10.01, 1♀ 1995.09.30, 浦和市秋ヶ瀬：1♀ 1985.07.07湿地帯に多い。次種と棲息環境は似るが、より河川敷で多く見られる。
59. *Pteronemobius yezoensis* (Shiraki,1913) エソスズ
 秩父郡城峯山：鳴き声 1993.08.15, 秩父郡小鹿野町志賀坂峠手前：目撃 1993.07.24, 1♂ 1995.07.09, 秩父郡両神村四阿屋山ふもと：1♂ 1994.06.18, 秩父郡大滝村金山志賀坂林道：1♂ 1995.07.09, 入間郡名栗村有間ダム：数exs. 1994.05.22, 入間郡名栗村山中入林道～妻坂峠：幼虫目撃 1995.05.06, 入間郡名栗村炭谷入林道：2♂1♀ 1995.05.27, 入間郡名栗村湯基入林道：鳴き声 1995.05.28, 飯能市苧生赤根峠：1♂2♀ 1994.05.29, 鳴き声 1994.06.26, 幼虫目撃 1995.04.08, 飯能市美杉台調整池横：幼虫目撃 1995.04.01, 飯能市阿須運動公園：鳴き声 1995.06.22
 初夏に現れるが、山地では発生が遅くなる。
60. *Dianemobius nigrofasciatus* (Matsumura,1904) マダラスズ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：目撃 1993.10.23, 秩父郡両神村四阿屋山ふもと：目撃 1994.06.18, 秩父郡小鹿野町志賀坂峠手前：鳴き声 1993.07.09, 大里郡江南町押切橋下：目撃 1994.09.24, 大里郡寄居町保田原玉淀大橋下：鳴き声 1995.08.16, 大里郡江南町農業教育センター：目撃 1995.10.21, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市美杉台公園：目撃 1993.11.06, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.08.19, 鳴き声 1995.10.09, 1♂2♀ 1995.10.10, 飯能市美杉台小学校：鳴き声 1995.06.26, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 飯能市苧生赤根峠：鳴き声 1995.07.14, 飯能市東都飯能カントリー：目撃 1995.10.15, 浦和市秋ヶ瀬：目撃 1985.07.07, 北埼玉郡北川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02
61. *Dianemobius furumagiensis* (Ohmachi et Furukawa,1929) カワラスズ
 秩父郡長瀨町長瀨駅線路：鳴き声 1993.10.23, 飯能市飯能駅線路：鳴き声 1994.09.24, 所沢市所沢駅線路：鳴き声 1995.10.26
62. *Polionemobius flavoantennalis* (Shiraki,1913) ヒゲシロスズ
 秩父郡吉田町千鹿谷鉾泉：鳴き声 1993.10.23, 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：鳴き声 1993.10.23, 大里郡江南町押切橋下：鳴き声 1994.09.24, 大里郡寄居町折原：鳴き声 1995.08.19, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.09.24, 飯能市宮沢湖：

目撃 1994.10.01, 飯能市苧生～東都飯能カントリー：鳴き声 1995.09.01, 飯能市永田：鳴き声
1995.10.14, 北本市荒井橋下：4♂1♀ 1995.09.09

63. *Polionemobius mikado* (Shiraki,1913) シバズ

大里郡江南町農業教育センター：鳴き声 1995.10.21, 入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声
1994.08.26, 飯能市美杉台公園：鳴き声 1993.11.06, 飯能市美杉台：鳴き声 1994.07.15, 1ex長
翅型 1995.08.23, 鳴き声 1995.10.09, 狭山市柏原智光山公園：鳴き声 1994.08.28, 北埼玉郡北
川辺町柏戸：鳴き声 1995.09.02

カネタタキ科 MOGOPLISTIDAE

64. *Ornebius kanetataki* (Matsumura,1904) カネタタキ

入間郡毛呂山町小田谷：鳴き声 1994.08.26, 飯能市美杉台公園：鳴き声 1993.11.06, 飯能市美
杉台：1♂ 1995.09.13, 飯能市永田：鳴き声 1995.10.14

ケラ科 GRYLLOTALPIDAE

65. *Gryllotalpa orientalis* Burmeister,1839 ケラ

飯能市美杉台：鳴き声 1994.09.24

ノミバッタ科 TRIDACTYLIDAE

66. *Xya japonica* (De Haan,1842) ノミバッタ

飯能市苧生赤根峠：8ex 1995.05.06

オンブバッタ科 PYRGOMORPHIDAE

67. *Atractomorpha lata* (Motschulsky,1866) オンブバッタ

秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：1♂ 1993.10.23, 大里郡江南町農業教育センター：目撃
1995.10.21, 入間郡毛呂山町小田谷：目撃 1994.08.26, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.10.01, 2♀
1995.09.30, 飯能市矢蕨矢川橋下：1♂1♀ 1995.09.02, 飯能市美杉台：1♂ 1995.10.14, 狭山
市柏原智光山公園：1♀ 1994.08.28, 北本市荒井橋下：目撃 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸：
1♂ 1995.09.02

イナゴ科 CATANTOPIDAE

68. *Oxya japonica* (Thunberg,1824) ハネナガイナゴ

飯能市宮沢湖：多数 1994.10.01, 3♂ 1995.09.30, 飯能市矢蕨矢川橋下：2♂1♀ 1994.10.15
宮沢湖では多産している。矢川橋下は埼玉県下2番目の産地であるが少ない。

69. *Oxya yezoensis* Shiraki,1910 コバネイナゴ

秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：8♂5♀ 1993.10.23, 秩父郡両神村四阿屋山ふもと：目撃
1994.10.10, 大里郡寄居町保田原玉淀大橋下：目撃 1995.08.16, 大里郡江南町農業教育センター：
1♂ 1995.10.21, 入間郡名栗村仁田山峠：1♂ 1995.09.03, 飯能市顔振峠：目撃 1981.10.10,
飯能市美杉台公園：目撃 1993.11.06, 飯能市美杉台：2♂ 1995.10.14, 目撃 1995.11.18, 飯能
市苧生赤根峠：1♂ 1994.08.31, 飯能市宮沢湖：多数 1994.10.01, 1♀ 1995.09.30, 飯能市矢
蕨矢川橋下：1♂ 1994.10.15, 3♂2♀ 1995.09.02, 飯能市永田：目撃 1995.10.14, 狭山市柏
原智光山公園：2♂2♀ 1994.08.28, 北本市荒井橋下：目撃 1995.09.09, 目撃 1995.11.19, 三
郷市江戸川堤防：目撃 1981.09.27, 北埼玉郡北川辺町柏戸：2♀ 1995.09.02

70. *Patanga japonica* (Bolivar,1898) ツチイナゴ

日高市高指山：目撃 1994.04.02, 飯能市美杉台：1ex 1993.10.24, 2♂ 1995.10.14, 飯能市
美杉台朝日山：1♂ 1994.04.16, 飯能市永田：目撃 1995.10.15

71. *Shirakiacris shirakii* (Bolivar,1914) セグロイナゴ

大里郡江南町押切橋下：1ex 1994.09.24, 飯能市宮沢湖：2♀ 1994.10.01, 北埼玉郡北川辺町

柏戸：1♂5♀ 1995.09.02

72. *Eirenephilus longipennis* (Shiraki,1910) ハネナガフキバツタ
秩父郡大滝村中津川キャンプ場：多数 1995.07.09, 目撃 1995.07.23, 秩父郡大滝村三国峠 1♂
1♀ 1995.08.05, 秩父市橋立川沿い林道：目撃 1995.08.20
73. *Parapodisma* sp. ヤマトフキバツタ (トガリバネフキバツタ)
秩父郡吉田町下吉田：目撃 1993.08.15, 秩父郡吉田町千鹿谷鉱泉：1♀ 1993.10.23, 秩父郡大
滝村大洞川沿い林道：1♀ 1994.09.11, 1♀ 1995.08.15, 秩父市橋立川沿い林道：目撃 1995.08.
20, 入間郡名栗村炭谷入林道：5♂1♀ 1995.09.03, 入間郡名栗村仁田山峠：1♂ 1995.09.03,
飯能市竹寺：8♂3♀ 1986.08.24, 飯能市子ノ権現：目撃 1986.08.24, 飯能市苅生赤根峠：目撃
1994.06.26, 目撃 1994.07.10
埼玉県下では丘陵～山地に広く分布していると思われ、低標高地では6月下旬から現れる。
74. *Parapodisma subaptera* (Hebard,1924) アオフキバツタ
秩父郡小鹿野町志賀坂峠手前：1♂1幼 1993.07.24, 1♂ 1995.07.09, 秩父郡吉田町下吉田：
目撃 1993.08.15, 秩父郡吉田町千鹿谷鉱泉：目撃 1993.10.23, 秩父郡城峯山：目撃 1993.08.15,
秩父郡両神村四阿屋山ふもと：1♂1♀ 1994.06.18, 秩父郡両神村日向大谷口：1♀ 1994.10.16
秩父郡大滝村大洞川沿い林道：目撃 1994.09.11, 秩父郡大滝村三峰神社：1♂ 1995.08.15, 秩父
郡東秩父村登山山：目撃 1994.10.16, 秩父市橋立川沿い林道：目撃 1995.08.20, 比企郡都幾川村
堂平山：2♂ 1981.10.10, 入間郡越生町黒山三滝～飯能市高山不動：目撃 1986.08.24, 入間郡越
生町黒山三滝：2♂ 1995.08.19, 入間郡名栗村森河原：1♀ 1992.11.01, 入間郡名栗村炭谷入林
道：2♀ 1995.09.03, 飯能市関八州見晴台：2♂4♀ 1981.10.10, 目撃 1992.11.01, 飯能市竹
寺：目撃 1986.08.24, 飯能市子ノ権現：目撃 1986.08.24, 飯能市苅生赤根峠：目撃 1994.08.31,
目撃 1995.08.19, 飯能市平戸：目撃 1995.10.15
低山地に広く分布する。
75. *Parapodisma tenryuensis* ssp. タンザワフキバツタ complex
秩父郡両神村日向大谷口：2♀ 1994.10.16, 秩父市橋立川沿い林道：目撃 1995.08.20, 入間郡
越生町黒山三滝：2♂1♀ 1986.08.24, 1♂ 1995.08.19, 入間郡名栗村炭谷入林道：2♀ 1995.
09.03, 飯能市関八州見晴台：1♂ 1986.08.24, 1♂2♀ 1992.11.01, 飯能市竹寺：8♂2♀
1986.08.24
低山地に見られるが、アオフキバツタやヤマトフキバツタ程分布域は広くない。埼玉県のは、
東京、神奈川、山梨(東部)、千葉、静岡(東部)の各都県に分布するタンザワフキバツタに含まれ
ているが、山梨県以西に分布するメスアカフキバツタとの関係が未解明であり、今後の検討を要する。
また、埼玉県西南部から東京西北部にかけて分布する一群は、他の地域のものに比べて翅が、より小
さく側生する傾向がある。
76. *Parapodisma etsukoana* Kobayashi,1986 ヒメフキバツタ
秩父郡吉田町千鹿谷鉱泉：1♀ 1993.10.23, 入間郡名栗村森河原：2♂1♀ 1992.11.01, 飯能
市関八州見晴台：2♂ 1981.10.10, 3♂7♀ 1992.11.01, 飯能市子ノ権現：1♂ 1986.08.24,
飯能市美杉台：1♀ 1993.10.24, 4♂2♀ 1995.10.14, 飯能市永田：1♀ 1995.10.14, 飯能市
東都飯能カントリー：1♀ 1995.10.15
関東地方では、群馬、栃木、山梨、埼玉、東京の各都県に局地的に見られ、新潟県からも報告され
ている。埼玉県では、低標高地からも得られている。

バツタ科 ACRIDIDAE

77. *Acrida cinerea antennata* Mistshenko,1951 ショウリョウバツタ complex
秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：目撃 1993.10.23, 大里郡江南町押切橋下：目撃
1994.09.24, 大里郡江南町農業教育センター：4♂1♀ 1995.10.21, 大里郡寄居町保田原玉淀大橋
下：1♂(眼小さい) 1995.08.16, 飯能市大河原：目撃 1994.07.24, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.
10.01, 7♂8♀ 1995.09.30, 飯能市矢嵐矢川橋下：1♂ 1995.09.02, 飯能市美杉台：1♂1♀
1995.10.14, 飯能市永田：4♂ 1995.10.15, 飯能市東都飯能カントリー：1♂ 1995.10.15, 北本
市荒井橋下：目撃 1995.09.09, 浦和市秋ヶ瀬：幼虫目撃 1985.07.07, 三郷市江戸川堤防：目撃

1981.09.27, 北埼玉郡北川辺町柏戸: 1 ♂ 1995.09.02

眼の大きなタイプと小さなタイプがあり、前者をマエメショウリョウバッタ、後者をショウリョウバッタとする説があるが、今後の検討を要する。埼玉県内ではほとんどがマエメタイプである。

78. *Gonista bicolor* (De Haan,1842) ショウリョウバッタモドキ

飯能市宮沢湖: 3 ♂ 1 ♀ 1994.10.01, 飯能市美杉台: 2 ♂ 3 ♀ 1995.10.14, 北埼玉郡北川辺町柏戸: 6 ♂ 1995.09.02

採集例は少ないが、今回、美杉台のような造成地でも発見することができた。

79. *Locusta migratoria* (Linne,1758) トノサマバッタ

大里郡江南町農業教育センター: 目撃 1995.10.21, 飯能市美杉台: 目撃 1993.10.24, 目撃 1995.10.14, 飯能市大河原: 目撃 1994.07.24, 飯能市宮沢湖: 目撃 1994.10.01, 3 ex 1995.09.30, 飯能市阿須運動公園: 幼虫目撃 1995.06.22, 飯能市東都飯能カントリー: 1 ♂ 1995.10.15, 北本市荒井橋下: 目撃 1995.09.09

夏と秋の年2化であると思われるが、夏の採集例は少ない。

80. *Oedaleus infernalis* Saussure,1884 クルマバッタモドキ

大里郡江南町押切橋下: 目撃 1994.09.24, 大里郡寄居町保田原玉淀大橋下: 1 ♂ 1 ♀ 1995.08.16, 入間郡毛呂山町小田谷: 目撃 1994.08.26, 飯能市美杉台: 1 ♀ 1993.10.24, 目撃 1995.10.14, 飯能市大河原: 目撃 1994.07.24, 飯能市宮沢湖: 1 ♂ 1994.10.01, 飯能市矢風矢川橋下: 1 ♂ 3 ♀ 1995.09.02, 北埼玉郡北川辺町柏戸: 1 ♂ 1 ♀ 1995.09.02

81. *Gastrimargus marmoratus* (Thunberg,1815) クルマバッタ

飯能市永田: 1 ♂ 2 ♀ 1995.10.14, 1 ♂ 1995.10.15, 北埼玉郡北川辺町柏戸: 2 ♀ 1995.09.02

本種は通常丘陵～山地に生息しているが、北川辺町は渡良瀬遊水池の一部であり例外的な産地である。

82. *Trilophidia japonica* Saussure,1888 イボバッタ

飯能市宮沢湖: 1 ♂ 2 ♀ 1994.10.01, 飯能市矢風矢川橋下: 目撃 1995.09.24

83. *Eusphingonotus japonicus* (Saussure,1888) カワラバッタ

秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷: 1 ex 1995.08.15, 大里郡江南町押切橋下: 目撃 1995.08.19

84. *Mecostethus alliaceus alliaceus* (Germar,1817) イナゴモドキ

秩父郡皆野町美の山公園: 5 ♂ 1995.08.20

85. *Stethophyma magister* (Rehn,1902) ツマグロイナゴモドキ

飯能市苅生赤根峠: 3 ♂ 1994.06.26, 2 ♂ 1 ♀ 1994.07.03, 2 ♂ 1 ♀ 1995.08.19

赤根峠では多産するが、局地的な分布をしていると思われる。

86. *Mongolotettix japonicus japonicus* (Bolivar,1898) ナキイナゴ

秩父郡城峯山: 目撃 1993.08.15, 秩父郡大滝村雁峠: 1 ♂ 1994.09.04, 日高市高麗峠: 1 ♂ 1994.05.29, 飯能市苅生赤根峠: 目撃 1994.06.26

87. *Megalaucobothrus latipennis* (Bolivar,1898) ヒロバネヒナバッタ

秩父郡両神村四阿屋山ふもと: 1 ex 1994.06.18, 目撃 1994.10.10, 秩父郡大滝村雁峠: 数exs. 1994.09.04, 秩父郡大滝村大洞川沿い林道: 目撃 1994.09.11, 秩父郡大滝村中津川キャンプ場: 1 ♂ 1995.07.09, 目撃 1995.07.23, 比企郡都幾川村堂平山: 1 ♂ 1981.10.10, 入間郡越生町黒山三滝: 目撃 1995.08.19, 入間郡名栗村逆川林道仁田山登山道口: 1 ♂ 1995.07.23, 飯能市関八州見晴台: 1 ♂ 2 ♀ 1981.10.10, 1 ♂ 1992.11.01

88. *Chorthippus biguttulus maritimus* Mistshenko,1951 ヒナバッタ

飯能市美杉台: 1 ♀ 1995.10.09, 1 ♂ 4 ♀ 1995.10.14

埼玉県下では非常に採集例が少ないが、意外にも造成地で得られた。

89. *Chorthippus nipponmontanus* Furukawa,1950 タカネヒナバッタ 埼玉県初記録

秩父郡大滝村雁峠: 7 ♂ 1 ♀ 1994.09.04, 秩父郡大滝村中津川キャンプ場: 1 ♀ 1995.07.09, 秩父郡大滝村三国峠: 5 ♂ 1 ♀ 1995.07.23, 1 ♂ 1 ♀ 1995.08.05

秩父山地帯には広く分布していると思われる。

ヒシバツタ科 TETRIGIDAE

90. *Tetrix japonica* (Bolivar,1887) ハラヒシバツタ
 秩父郡小鹿野町志賀坂峠手前：1♂ 1993.07.24, 秩父郡小鹿野町小鹿野：1♂ 1995.06.03, 秩父郡吉田町下吉田：1♀ 1993.08.15, 秩父郡両神村日向大谷口：3♂ 1♀ 1長翅♀ 1994.10.16, 秩父郡大滝村金山志賀坂林道：数exs. 1995.07.09, 秩父郡大滝村中津川キャンプ場：多数目撃 1995.07.09, 大里郡江南町押切橋下：目撃 1994.09.24, 大里郡江南町農業教育センター：1ex 1995.10.21, 大里郡寄居町寄居正喜橋下：3♂ 1995.04.02, 日高市高指山：1♀ 1994.04.02, 飯能市美杉台公園：目撃 1993.11.06, 飯能市美杉台：1♀ 1994.04.29, 飯能市矢矧矢川橋下：目撃 1994.10.15, 飯能市苜生赤根峠：1ex 1994.05.29 (緑色型), 目撃 1995.05.06, 飯能市下畑：目撃 1995.05.14, 飯能市阿須運動公園：目撃 1995.06.22, 北本市荒井橋下：1ex 1995.09.09, 北埼玉郡北川辺町柏戸：目撃 1995.09.02
 赤根峠の1exは、前胸、顔が緑がかった。
91. *Tetrix macilenta* Ichikawa,1993 ヤセヒシバツタ
 秩父市橋立川沿い林道：8ex (うち長翅1♂) 1995.06.24, 入間郡名栗村森河原：1♀ 1992.11.01, 入間郡名栗村山中入林道：数exs. 1995.05.06, 入間郡名栗村炭谷入林道：4♂ 3♀ 2長翅♀ 1995.05.07, 入間郡名栗村逆川林道仁田山登山道：10ex 1995.06.18, 3♀ 1995.06.25, 入間郡名栗村仁田山峠：1♂ 1995.09.03, 日高市高指山：1♀ 1994.04.02, 飯能市美杉台公園：目撃 1993.11.06, 飯能市美杉台朝日山：1♀ 1994.04.29, 飯能市美杉台：目撃 1995.10.10, 飯能市苜生赤根峠：6ex 1994.03.21, 目撃 1994.05.22, 12ex 1995.04.08, 飯能市宮沢湖：1ex 1994.10.01, 飯能市下畑：目撃 1995.05.14, 飯能市永田：1ex 1995.06.04
 丘陵～山地で見られる。今のところモリヒシバツタとの混棲地は見つけていない。
92. *Tetrix* sp. モリヒシバツタ関東型 (アズマモリヒシバツタ)
 秩父郡両神村四阿屋山ふもと：1ex 1994.06.18, 秩父郡両神村日向大谷口：1♂ 2♀ 1994.10.16, 秩父郡小鹿野町志賀坂峠手前：1ex 1995.06.03, 1ex 1995.07.09
93. *Tetrix* sp. モリヒシバツタ秩父型 (チチブヒシバツタ)
 秩父郡大滝村三国峠：1ex 1995.07.23, 2ex 1995.08.05
94. *Tetrix* sp. コガシラヒシバツタ (仮称)
 秩父郡大滝村中津川キャンプ場：1♀ 1995.07.09
 ハラヒシバツタに似ているが、頭部がやや小さい。
95. *Formosatettix larvatus* Bey-Bienko,1951 コバネヒシバツタ
 (東海型)
 秩父郡大滝村三国峠：1♂ 1995.07.23
 (関東型)
 秩父郡城峯山：1♀ 1993.08.15, 秩父郡小鹿野町小鹿野：1♀ 1995.06.03, 入間郡名栗村山中入林道：数exs. 1995.05.06, 入間郡名栗村炭谷入林道：2♂ 2♀ 1995.05.07, 入間郡名栗村湯基入林道：目撃 1995.05.28, 飯能市関八州見晴台：1♀ 1992.11.01, 飯能市美杉台朝日山：2ex 1994.04.16, 1♂ 1994.04.29, 飯能市美杉台：1♀ 1995.10.14, 飯能市美杉台調整池横：数exs. 1995.04.01, 飯能市宮沢湖：目撃 1994.05.14, 飯能市永田：2♀ 1995.10.14
96. *Criotettix japonicus* (De Haan,1842) トゲヒシバツタ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：4♂ 6♀ 1993.10.23, 大里郡江南町農業教育センター：1♀ 1995.10.21, 飯能市苜生赤根峠：1ex 1995.05.17, 飯能市宮沢湖：3♀ 1995.09.30, 浦和市秋ヶ瀬：目撃 1985.07.07
97. *Euparatettix insularis* Bey-Bienko,1951 ハネナガヒシバツタ
 秩父郡長瀨町長瀨駅付近荒川河川敷：2ex 1993.10.23, 大里郡江南町押切橋下：目撃 1994.09.24, 大里郡寄居町寄居正喜橋下：2♂ 4♀ 1995.04.02, 大里郡寄居町保田原玉淀大橋下：1♂ 3♀ 1995.08.16, 飯能市矢矧矢川橋下：目撃 1994.10.15, 飯能市下畑：2ex 1995.05.14
98. *Ergatettix dorsifer* (Walker,1871) ニセハネナガヒシバツタ
 大里郡寄居町寄居正喜橋下：1ex 1995.04.02, 大里郡江南町押切橋下：3ex 1994.08.19

<文献>

1. 井上尚武(1983)オオクサキリ観察記1. ぱったりぎす, (52):1554-1558.
2. 井上尚武(1991)直翅系昆虫. 高萩の動物, 207-230.
3. 市川顕彦(1988)ショウリョウバッタは3種いる?. ぱったりぎす, (79):18.
4. 加納康嗣(1987)メスアカフキバッタとタンザワフキバッタ. ぱったりぎす, (74):1-4.
5. 富永修(1995)-夏合宿の予習より-セアカフキバッタは一人立ちできるか?. ぱったりぎす,(105):33-39.
6. 古川晴男(1983)日本のショウリョウバッタ属 (予報). ぱったりぎす, (56):1690.
7. 松浦一郎(1984)意外や意外!!霞ヶ浦オオクサキリは2種だった. ぱったりぎす, (61):1958-1959.

(わだ いちろう 〒357 飯能市美杉台 5-2-12-213)

埼玉県内でのオオキノコムシ他の記録

和田 一郎

1995年に埼玉県内で採集した数種のオオキノコムシ、コキノコムシ、キノコムシダマシについて報告する。なお、同定は会社の同僚である遠藤一之氏（非会員）にお願いした。厚く御礼申し上げます。なお、氏はカミキリムシ及びオオキノコムシに関してはアマチュアの中では名前をよく知られている。また、標本は全て遠藤氏が保管している。

◇オオキノコムシ科 Erotylidae

1. ベニモンチビオオキノコ *Tritoma sobrina* (Lewis)
 人間郡名栗村逆川林道仁田山登山道：3 ex 1995.06.18, 1 ex 1995.06.25
2. トモンチビオオキノコ *Tritoma asahinai* Nakane 埼玉県初記録と思われる
 秩父市上影森橋立林道：1♂1♀ 1995.06.24
 林内の朽ちた材についた、カワラタケ型でオレンジ色のキノコの裏で交尾していた。
3. クロバチビオオキノコ *Pseudoamblyopus similis* (Lewis)
 人間郡名栗村逆川林道仁田山登山道：3 ex 1995.06.18
4. クロハバビロオオキノコ *Neotriplax atrata* Lewis
 人間郡名栗村逆川林道仁田山登山道：8 ex 1995.06.25

◇コキノコムシ科 Mycetophagidae

5. クロコキノコムシ *Mycetophagus ater* (Reitter)
 人間郡名栗村逆川林道仁田山登山道：3 ex 1995.06.25
6. コマダラコキノコムシ *Mycetophagus pustulosus* (Reitter)
 人間郡名栗村逆川林道仁田山登山道：2 ex 1995.06.25

◇キノコムシダマシ科 Tetratomidae

7. キムネキノコムシダマシ *Tetratoma nobuchii* Nakane
 人間郡名栗村逆川林道仁田山登山道：1 ex 1995.06.25
 原色日本甲虫図鑑(企) (保育社)には、「秋に採れるが*少ない」とある。

(わだ いちろう 〒357 飯能市美杉台 5-2-12-213)

埼玉県内で採集したカミキリムシ

和田 一郎

1994年から1995年にかけて埼玉県内で採集したカミキリについて報告する。

学名および同定は主に「日本産カミキリムシ検索図説」(東海大学出版会)により行ったが、自信のない数種については当会の竹内崇夫氏(会員NO.47)、西山 明氏(会員NO.333)に同定をお願いした。厚く御礼申し上げます。採集者:無記名=筆者、岩船=岩船盛一郎(非会員)

1. *Prionus insularis* Motschulsky, 1857 ノコギリカミキリ
飯能市苅生: 1♂ 1995.08.09. (灯火)
2. *Prionus sejunctus* Hayashi, 1959 ニセノコギリカミキリ 埼玉県初記録
飯能市美杉台: 1♀ 1995.08.29. (灯火)
3. *Spondylis buprestoides* (Linnaeus, 1758) クロカミキリ
飯能市美杉台: 1♀ 1995.09.09. (灯火)
4. *Asemum striatum* (Linnaeus, 1758) オオマルクビヒラタカミキリ
秩父郡大滝村金山志賀坂林道: 2 ex 1995.07.09, 飯能市永田(製材所): 1 ex 1995.06.17
5. *Tetropium castaneum* (Linnaeus, 1758) トドマツカミキリ
飯能市永田(製材所): 2 ex 1995.05.07
平地としては珍しい記録と思われる。
6. *Toxotinus reini* (Heyden, 1879) モモグロハナカミキリ
秩父郡小鹿野町志賀坂峠手前: 1 ex 1995.06.03
7. *Pachyta erebia* Bates, 1884 キベリカタビロハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠: 1 ex (岩船) 1995.08.05. 標本は岩船氏保管
8. *Lemula decipiens* Bates, 1884 キバネニセハムシハナカミキリ
入間郡名栗村炭谷入林道: 1 ex 1995.05.07, 飯能市原市場: 1 ex 1995.05.28
9. *Dinoptera minuta* (Gebler, 1832) ヒナルリハナカミキリ
入間郡名栗村逆川林道仁田山登山道口: 2 ex 1995.06.18
10. *Enoploderes bicolor* Ohbayashi, 1941 ヒラヤマコブハナカミキリ 埼玉県動物誌未記録
入間郡名栗村炭谷入林道: 1♀ 1995.05.07
11. *Pidonia puziloi* (Solsky, 1873) フタオビヒメハナカミキリ
秩父市上影森橋立林道: 1 ex 1995.06.24, 入間郡名栗村逆川林道仁田山登山道口: 1 ex 1995.06.18, 入間郡名栗村炭谷入林道: 1 ex 1995.05.07, 2 ex 05.13, 1 ex 05.27
12. *Pidonia aegroa* (Bates, 1884) チャイロヒメハナカミキリ
入間郡名栗村炭谷入林道: 1 ex 1995.05.27
13. *Pidonia grallatrix* (Bates, 1884) オオヒメハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠: 5 ex 1995.07.23
14. *Pidonia amentata* (Bates, 1884) セスジヒメハナカミキリ
秩父郡小鹿野町小鹿野: 1 ex (岩船) 1995.06.03
15. *Pidonia simillima* Ohbayashi et Hayashi, 1960 ニセヨコモンヒメハナカミキリ 動物誌未記録
入間郡名栗村逆川林道仁田山登山道口: 1 ex 1995.06.25

16. *Pseudalosterna misella* (Bates,1884) チャボハナカミキリ
秩父郡大滝村中津川林道：4 ex 1995.07.23
17. *Anoploderomorpha excavata* (Bates,1884) ミヤマクロハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：2 ex 1995.07.23
18. *Pachytodes cometes* (Bates,1884) マルガタハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：4 ex 1995.07.23
19. *Anastrangalia scotodes* (Bates,1873) ツヤケシハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：1 ex 1995.07.23, 飯能市永田（製材所）：1 ex 1995.05.27
20. *Stictoleptura variicornis* (Dalman,1817) ブチヒゲハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：2 ex (岩船) 1995.08.05. 標本は岩船氏保管
21. *Leptura dimorpha* Bates,1873 ムネアカクロハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：1 ex 1995.07.23, 飯能市苧生赤根峠：1 ex 1995.05.17
22. *Leptura modicenotata* Pic,1901 ツマグロハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：1 ex 1995.07.23, 飯能市苧生赤根峠：1 ex 1995.05.27
23. *Leptura ochraceofasciata* (Motschulsky,1861) ヨツスジハナカミキリ
飯能市苧生赤根峠：1 ex 1995.06.18, 飯能市永田（製材所）：2 ex 1995.06.17
24. *Leptura subtilis* Bates,1884 コヨツスジハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：1 ♂ 1995.08.05. 標本は岩船氏保管
25. *Nakanea vicaria* (Bates,1884) フタスジハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：1 ex 1995.08.05
26. *Macroleptura regalis* (Bates,1884) オオヨツスジハナカミキリ
秩父郡大滝村中津川林道：1 ex 1995.08.05
27. *Strangalomorpha tenuis aenescens* Bates,1884 ホンドアオバホソハナカミキリ
秩父郡大滝村三国峠：1 ex 1995.07.23, 秩父郡大滝村中津川林道：1 ex 1995.07.23
28. *Parastrangalis nymphula* (Bates,1884) ニンフハナカミキリ
入間郡名栗村炭谷入林道：2 ex 1995.05.27, 5 ex 06.17
29. *Idiostrangalia contracta* (Bates,1884) ミヤマホソハナカミキリ
秩父郡大滝村中津川林道：1 ex 1995.07.23
30. *Idiostrangalia hakonensis* (Matsushita,1933) ハコネホソハナカミキリ 埼玉県動物誌未記録
秩父郡大滝村中津川林道：3 ex 1995.07.23
31. *Aeolesthes chrysothrix* (Bates,1873) キマダラミヤマカミキリ
飯能市美杉台：1 ex 1995.07.31. (灯火)
32. *Dere thoracica* White,1855 ホタルカミキリ
飯能市苧生赤根峠：2 ex 1994.05.29
33. *Rosalia batesi* Harold,1877 ルリボシカミキリ
秩父郡両神村白井差：1 ex 1995.08.20
34. *Callidiellum rufipenne* (Motschulsky,1860) ヒメスギカミキリ
飯能市永田（製材所）：2 ex 1995.05.13
35. *Phymatodes testaceus* (Linnaeus,1758) チャイロホソヒラタカミキリ
秩父郡小鹿野町小鹿野：3 ex 1995.06.03
36. *Cyrtoclytus caproides* (Bates,1873) キスジトラカミキリ
飯能市苧生赤根峠：2 ex 1994.06.18
37. *Chlorophorus japonicus* (Chevrolat,1863) エグリトラカミキリ
飯能市苧生赤根峠：1 ex 1994.06.18

38. *Rhaphuma xenisca* (Bates, 1884) ホソトラカミキリ
飯能市苜生赤根峠: 1 ex 1994.07.03, 飯能市永田(製材所): 1 ex 1995.06.17
39. *Demonax transilis* Bates, 1884 トゲヒゲトラカミキリ
入間郡名栗村山中入林道: 2 ex 1995.05.06, 入間郡名栗村炭谷入林道: 4 ex 1995.05.13
40. *Mesosa japonica* Bates, 1873 ゴマフカミキリ
飯能市苜生赤根峠: 1 ex 1994.05.29
41. *Mesosa hirsuta* Bates, 1884 カタシロゴマフカミキリ
飯能市美杉台: 1 ex 1995.08.08. (灯火)
42. *Mesosa longipennis* Bates, 1873 ナガゴマフカミキリ
飯能市阿須運動公園: 1 ex 1995.06.25
43. *Pterolophia tsurugiana* (Matsushita, 1934) エゾサビカミキリ 埼玉県動物誌未記録
入間郡名栗村逆川林道仁田山登山道口: 1 ex 1995.06.18
44. *Pterolophia granulata* (Motschulsky, 1866) アトモンサビカミキリ
飯能市苜生赤根峠: 4 ex 1994.05.29
45. *Pterolophia jugosa* (Bates, 1873) ナカジロサビカミキリ
飯能市苜生赤根峠: 1 ex 1994.05.29
46. *Niphona furcata* (Bates, 1873) ハイイロヤハズカミキリ
飯能市美杉台: 1 ex 1995.08.08. (灯火)
47. *Psacotha hilaris* (Pascoe, 1857) キボシカミキリ
秩父郡小鹿野町小鹿野: 1 ♂ (岩船) 1995.06.03
48. *Monochamus subfasciatus* (Bates, 1873) ヒメヒゲナガカミキリ
飯能市苜生赤根峠: 1 ex 1994.07.03
49. *Acalolepta fraudatrix* (Bates, 1873) ビロウドカミキリ
秩父郡大滝村中津川林道: 1 ex (岩船) 1995.08.05. 標本は岩船氏保管
50. *Apriona japonica* Thomson, 1878 クワカミキリ
飯能市平戸: 1 ♂ 1995.10.15 かなり遅い記録と思われる。
51. *Glenea relicta* Pascoe, 1868 シラホシカミキリ
秩父郡大滝村大洞林道: 1 ex 1995.08.15
52. *Nupserha marginella* (Bates, 1873) ヘリグロリンゴカミキリ
秩父郡大滝村三国峠: 1 ex 1995.07.23, 秩父市上影森橋立林道: 1 ex 1995.06.24,
入間郡名栗村逆川林道仁田山登山道口: 1 ex 1995.07.23
53. *Oberea hebescens* Bates, 1873 ヒメリンゴカミキリ 埼玉県動物誌未記録
秩父市上影森橋立林道: 1 ex 1995.06.24
54. *Oberea shirahatai* Ohbayashi, 1956 シラハタリンゴカミキリ 埼玉県動物誌未記録
日高市高麗峠: 1 ex

.....

本庄市・浦和市におけるツマグロキチョウ・クロコノマチョウ, 他の記録

星野 正博

.....

埼玉県内のツマグロキチョウはほとんど採れないのではないかという話も聞こえるこのごろであり、私自身遠い昔に採集した記憶があるだけで採れないものと思い込んでいた。しかし、某氏に県内でツマグロキチョウを採るにはどこに行けばよいでしょうか？と問われたこともあり探してみようという気になった。秋には個体数を増して採りやすいと考え、2カ所で目的を達することができた。同時にクロコノマチョウを目撃した。あわせて当日の採集・目撃種も記録しておく。

ツマグロキチョウ

- 1♂ 採集 1995年9月23日 本庄市仁手 利根川右岸河川敷 (秋型)
- 1♂ 採集 1995年10月19日 浦和市塚本 荒川左岸河川敷 (秋型)

クロコノマチョウ

- 1♀ 目撃 1995年10月19日 浦和市塚本 荒川左岸河川敷 (秋型)

本庄市の採集について。(1995年9月23日)

シルビアを採すつもりもあって鈴木幸氏と共に本庄市仁手から下流域へ向かって土手伝いに採集した。薄曇り～晴れで風がややあった。仁手では数日前と思われる河川敷内の野焼きか火災により、1km位下流まで草原や低木はことごとく燃えてしまっていた。伸びた低木がかなり燃えている状態からは例年行う野焼きとは異なると感じた。色々な生物が被害を受けたとすれば次年以降の影響が気になった。ともあれ、坂東大橋に近い草原のみ焼けずに残っており、コマツナギは多数あるもののミヤコグサは確認できなかった。シラミ潰しに草原を歩き回り多数のキチョウに混じって1頭のツマグロキチョウと1頭のミヤマシジミとを得た。ミヤマシジミについては採集者が入った後のようで、会員からの情報では本来はもう少し個体数は多くツマグロキチョウもまだ採れなくはないという。この日の確認種は以下のとおりである。大半は種名確認後放した。

1995年9月23日

本庄市仁手：坂東大橋～本庄北高校

アゲハチョウ

モンシロチョウ、モンキチョウ、キチョウ、ツマグロキチョウ、

ヒメアカタテハ、キタテハ

ツバメシジミ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、ミヤマシジミ 1♂

ギンイチモンジセセリ、

ヒメウラナミジャノメ

浦和市の採集について(1995年10月19日)

薄曇りで暖かい午後、秋ヶ瀬公園から浦和市塚本の天然記念物・薬師堂のマキ周辺を歩いた。

竹林に隣接した放棄水田跡の草叢の暗い場所から飛び出したツマグロキチョウをネットインした。そのネットをもったまま竹林に入ると暗い中に静止していたと思われるクロコノマチョウが突然現れ、ゆっくりと飛び回り竹林の上空へ去った。前翅端の橙色の眼状紋がはっきり見えた。埼玉県内でのウスイロの記録もあるが、大柄であり前述のように眼状紋の周囲に明瞭な橙色斑がはっきり見えたことからクロコノマチョウ秋型の♀と判断した。昨年と今年は記録的な暑さの夏であり北上しやすい条件が整ったのであろう。

その後同地を訪れたが追加できなかった。10月30日はウラギンシジミが増加していたが11月11日は蝶類はあまり見掛けなかった。

当日の確認種は以下のとおりである。大半は種名確認後放した。

1995年10月19日 浦和市塚本(周辺を含む)

キチョウ (極めて多数)、ツマグロキチョウ、モンシロチョウ、
キタテハ、イチモンジチョウ、コムスジ、
ヤマトシジミ、ウラギンシジミ
イチモンジセセリ、
クロコノマチョウ、

(ほしの まさひろ 〒338 与野市 下落合 5-14-31)

宮代町にてタガメを捕獲する

矢島 民夫

タガメ *Lethocerus deyrollei* Vuillefroy 1♂

県内の採集例は1972.7.26 (横瀬村) 埼玉県動物誌. や, 1987.7.24 (飯能市) 寄せ蛾記 No. 51. など
あがあり, 今回の採集例は県内では8年ぶりの報告となる。

採集日 1995.6.16 9:15頃

採集地 宮代町百間東武動物公園駅東口より100mほどの路上 (排水溝のふた上) にて捕獲する。

採集者 越谷西高校教諭 宮内正勝氏 (第1発見者は斉藤英子さん)

採集状況 採集地付近に古利根川が流れており, 杉戸町との境界となっている。しかし, 灯火に飛来した
個体のようにあり, 宮代に生息していたものか, 飼育されていたものが逃げ出した個体であるかの確認はで
きていない。

(やじまたみお 〒340 草加市神明 2-2-48)

浦和市にてヒグラシの声を聞く

渡邊 光行

著者は、浦和市瀬ヶ崎で、ヒグラシの声を、確認したので報告します。

確認地 浦和市瀬ヶ崎 3-1-46

確認日 1995.07.15 (初鳴き)

以後10日間位に3回

浦和市の住宅地では珍しいので報告します。場所は大地主の大きな屋敷林です。通勤等の行き帰りに、そ
の後10日間位の間に3回ほど聞きました。短い期間でしたので、個体数は少ないと思います。その後一部
が宅地になりましたので、来年は聞くことは無理かも知れません。

(わたなべ みつゆき 〒336 浦和市瀬ヶ崎 2-14-8-105)

・・・・・・・・・・・・・・・・

美の山 蝶類調査記録

桜田敦 石塚正彦 星野正博
 ・・・・・・・・・・・・・・・・

本年度の6月の採集調査会で採集又は目撃された蝶類について記録する。

埼玉県皆野町の美の山(叢山)はアサマシジミの産地として知られていたが、1970年代後半頃から山頂付近の公園化整備が進み、食草が刈り取られサクラの植林を行った為に絶滅したと推定されている。この地でのアサマシジミの食草と推定されるクサフジが山頂のごく限られた場所に残り紫の花が咲いていた。微かな期待を込めた調査会であったがその姿は無かった。食草は種の存続には不十分な量であったと推定される。山頂部にはインフォメーションセンターと言う展示施設が最近開設されているが、アサマシジミはもちろん昆虫類の展示等は皆無である。

美の山山頂(標高586m)から100m程下がった地点の間

日時 1995年6月18日 10時~13時

採集・目撃記録 7科18種

アゲハチョウ科 キアゲハ(羽化直後で飛べない個体)、モンキアゲハ
 シロチョウ科 スジグロシロチョウ モンシロチョウ、モンキチョウ(新鮮な♂多数)、キチョウ
 タテハチョウ科 アカタテハ、ルリタテハ、テングチョウ
 マダラチョウ科 アサギマダラ
 シジミチョウ科 アカシジミ、ルリシジミ、ウラナミシジミ(やや汚損)
 ジャノメチョウ科 コジャノメ、ヒメウラナミジャノメ(汚損/多数)、クロヒカゲ
 セセリチョウ科 ダイミョウセセリ、ヒメキマダラセセリ(最盛期)

山頂から遊歩道沿いに下に降り、桜の品種を植えた場所の下にあるコナラ・クヌギの自然林まで行った。クリの花は山の下では大体満開であるが山頂はまだ開花せず気温は県南部と3週間以上ずれていると感じた。ゼフ類の発生期には早く新鮮なアカシジミ1頭のみであった。

当日の記録の中で注目点はこの時期のウラナミシジミ(別稿で報告予定)、モンキアゲハ、アサギマダラであろう。以上の外にヒョウモン類イチモンジ類を目撃したが種名は不明。

(さくらだ あつし 〒336 浦和市 岸町2-2-15)
 (いしづか まさひこ 〒368 秩父市上町1-1-17)
 (ほしの まさひろ 〒338 与野市下落合5-14-31)

アオスジアゲハを12月に採集

吉越 肇

浦和市内においてアオスジアゲハの成虫を真冬に採集しているので報告する。市役所前の国道17号と越谷方面を結ぶ道路の交差点にある洋服店前を通行していた際、店のわきのアオキとサザンカの小さな植え込みの下で歩道に静止していたものである。採集当時天候は冬型の気圧配置で、良く晴れていたが風が強く、気温は摂氏約10度であった。得られた個体は右後翅が縮れているものの新鮮で、秋から生き延びたものではなく、何かの加減で最近羽化してしまったものと推定される。吹きつける北風に必死に耐えているように見えるチョウを、自転車の上から認めた時は一瞬信じられない思いであったが、結局はデータのために成仏していただくことに心を決めた。標本は筆者が保管している。 合掌。

Graphium sarpedon nipponum FRUHSTORFER アオスジアゲハ
 1ex.,浦和市仲町4丁目2番地.1995年12月17日. 筆者採集.

(よしこしはじめ 〒336 浦和高砂3-14-9-402)

東京23区内のウラギンシジミ 2例

吉越 肇

最近東京23区内において、ウラギンシジミがその食草であるクズの拡大に伴い、分布を拡大しているとのことだが、今回観察した例を次のようにあげる。

中央区日本橋若松町、1995年10月（採集）

板橋区坂下3丁目（新河岸川沿いの工場地域）（目撃）1995年10月
なお後者においては今までに何回か本種を目撃していることを付け加える。

（よしこしはじめ 〒336 浦和市高砂 3-14-9-402）

セモンササキリモドキの採集記録

和田 一郎

1996年1月26日の例会で柴田直之氏からいただいた標本の中に、埼玉県下3例目となるセモンササキリモドキ（ムサシツユムシモドキ）が含まれていたので、報告しておく。本種を採集し、筆者に提供して下さった柴田氏に厚くお礼申し上げます。採集データは以下の通りである。

セモンササキリモドキ *Nipponomeconema musashiensis* Yamasaki, 1983

1♂, 埼玉県秩父郡大滝村中津川 (1000m): 1995.10.15, 柴田直之leg. (灯火)

今までの記録は、秩父郡大滝村三峰山（原記載, 1981）、秩父郡両神村白井差（1995）であり、中津川は、新産地である。

筆者はこの8日前の10月7日に、同地でのナイターに参加したが、この時はヒメヤブキリモドキ2♀が得られただけであった。個体数はあまり多くないのであろう。

（わだ いちろう 〒357 飯能市美杉台 5-2-12-213）

.....

奥秩父地方の甲虫類の記録, 1994~95

石蔵 拓

.....

1994年から95年にかけて奥秩父地方で採集した天牛以外の甲虫について報告致します。
 毎年 西山明 (会員No.333) 氏には同定していただき、この紙上をお借りしてお礼申し上げます。
 略記号説明 AN:西山氏同定

ハンミョウ科 Cicindelidae

- 1 ニワハンミョウ *Cicindela japana*
 95/05/28 両神村大胡桃 1ex.
- 2 ミヤマハンミョウ *Cicindela sachalinensis*
 95/05/20 大滝村中津川林道 1ex. A.N. 95/06/17 大滝村中津川林道 1ex. A.N

オサムシ科 Carabidae

- 1 エサキオサムシ *Carabus albrechti esakianus*
 95/09/02 大滝村中津川林道 1ex. A.N

ゴミムシ科 Harpalidae

- 1 ヤホシゴミムシ *Lebidia octoguttata*
 94/06/04 両神村大胡桃 1ex.

クワガタムシ科 Lucanidae

- 1 コルリクワガタ *Platycerus acuticollis*
 94/05/08 大滝村 (志賀坂金山林道) 1ex. A.N

コガネムシ科 Scarabaeidae

- 1 ヒメコガネ *Anomala rufocuprea*
 95/07/30 大滝村中津川林道 1ex.
- 2 サクラコガネ *Anomala daimiana*
 95/07/21 大滝村中津川林道 1ex.
- 3 コガネムシ *Mimela splendens*
 95/08/04 大滝村中津川林道 1ex.
- 4 オオスジコガネ *Mimela costata*
 95/07/22 大滝村中津川林道 1ex.
- 5 キンスジコガネ *Mimela holosericea*
 95/07/15 大滝村中津峡 1ex. (灯火)
- 6 セマダラコガネ *Blitopertha orientalis*
 95/07/16 大滝村中津川林道 1ex.
- 7 オオクロコガネ *Holotrichia parallela*
 94/06/25 大滝村中津川林道 1ex.
- 8 ナガチャコガネ *Heptophylla picea picea*
 95/07/22 大滝村中津川林道 2ex.
- 9 ヒゲナガビロウドコガネ *Ophthalmoserica boops* Waterhouse
 95/09/23 大滝村中津川林道 1ex.
- 10 オオヒラタハナムグリ *Charitovalgus fumosus*
 95/07/22 大滝村中津川林道 1ex.

- 11 トゲヒラタハナムグリ *Dasyvalgus tuberculatus*
94/05/21 両神山 1ex. A.N. 94/06/05 大滝村(志賀坂金山林道) 1ex.
- 12 アオアシナガハナムグリ *Gnorimus subopacus viridiopacus*
95/06/17 大滝村中津川林道 1ex.
- 13 オオトラフコガネ *Paratrichius doenitzi*
94/07/03 大滝村中津川林道 1♂ 1♀. 94/07/23 大滝村中津川林道 1ex. ノリウツギの花
95/07/16 大滝村中津川林道 2ex.. 95/07/22 大滝村中津川林道 1ex. リョウブの花.
- 14 ヒメトラハナムグリ *Lasiotrichius succinctus*
95/07/03 大滝村中津川林道 1ex.
- 15 アオカナブン *Rhomborrhina unicolor*
94/08/13 大滝村中津川林道 1ex.
- 16 クロハナムグリ *Glycyphana fulvistemma*
94/07/02 両神村東間庭 1ex.. 95/06/25 大滝村中津川林道 1ex.
- 17 コアオハナムグリ *Oxycetonia jucunda*
95/05/28 荒川村 1ex.

タマムシ科 Buprestidae

- 1 クロナガタマムシ *Agrilus cyaneoniger*
95/06/18 大滝村中津川林道 1ex.. 95/07/30 大滝村中津川林道 1ex.
95/08/13 大滝村中津川林道 1ex.
- 2 クロホシタマムシ *Ovalisia virgata*
95/07/30 大滝村中津川林道 1ex.
- 3 ケヤキナガタマムシ *Agrilus spinipennis*
95/05/28 両神村大胡桃 1ex.
- 4 コガネナガタマムシ *Agrilus fortunatus*
95/06/11 大滝村中津川林道 1ex.
- 5 ホソアシナガタマムシ *Agrilus tibialis*
95/05/20 大滝村中津川林道 1ex. A.N
- 6 マスダクロホシタマムシ *Ovalisia vivata*
95/07/02 大滝村中津川林道 1ex.
- 7 ムツボシタマムシ *Chrysobothris succedanea*
95/07/19 大滝村中津川林道 1ex.. 95/07/30 大滝村中津川林道 1ex.
95/08/13 大滝村中津川林道 1ex.
- 8 ヤマトタマムシ *Chrysochroa fulgidissima fulgidissima*
94/07/10 両神村大胡桃 2ex.. 94/07/30 両神村大胡桃 2ex.

コメツキムシ科 Elateridae

- 1 オオツヤハダコメツキ *Stenagostus umbratilis*
94/07/23 大滝村中津川林道 1ex.
- 2 ダイミョウコメツキ *Anostirus daimio* Lewis
94/05/08 大滝村(志賀坂金山林道) 1ex.. 94/06/10 大滝村小倉沢 1ex..
95/05/20 大滝村中津川林道 1ex.. 95/06/11 大滝村中津川林道 1ex.
- 3 ドウガネヒラタコメツキ *Corymbitodes gratus*
94/07/23 大滝村中津川林道 1ex. A.N
- 4 ヒゲコメツキ *Pectocera fortunei*
95/07/22 大滝村中津峡 2ex(灯火)

ヒラタムシ科 Cucujidae

- 1 ベニヒラタムシ *Cucujus coccinatus*
94/06/11 大滝村中津川林道 1ex.
- 2 ルリヒラタムシ *Cucujus mniszehi*
94/06/11 大滝村中津川林道 1ex.. 94/07/03 大滝村中津川林道 1ex.

95/06/17 大滝村中津川林道 1ex. 95/06/25 大滝村中津川林道 1ex.
 95/07/22 大滝村中津川林道 1ex.

オオキノコムシ科 Erotylidae

- 1 オオキノコムシ *Encaustes praenobilis* Lewis
 95/09/23 大滝村中津川林道 1ex. (灯火)

テントウムシ科 Coccinellidae

- 1 ウンモンテントウ *Anatis halonis*
 95/07/09 大滝村中津川林道 1ex. (灯火)

ナガクチキムシ科 Melandryidae

- 1 キオビホソナガクチムシ *Phloeotrya flavitarsis* Lewis
 95/06/11 大滝村中津川林道 1ex.

ハナノミ科 Mordellidae

- 1 オオキボシハナノミ *Hoshihananomia auromaculata* Chujo
 95/08/19 大滝村中津川林道 1ex.

クビナガムシ科 Cephaloidea

- 1 クビナガムシ *Cephaloon pallens*
 95/06/17 大滝村中津川林道 1ex.

カミキリモドキ科 Oedemeridae

- 1 キバネカミキリモドキ *Xanthochroa luteipennis*
 95/07/15 大滝村中津川林道 1ex.
 2 キアシカミキリモドキ *Oedemeronia manicata* Lewis
 94/06/11 大滝村中津川林道 1ex. A.N
 3 マダラカミキリモドキ *Oncomerella venosa*
 95/06/17 大滝村中津川林道 1ex.

ハムシ科 Chrysomelidae

- 1 アトボシハムシ *Paridea angulicollis*
 95/05/20 大滝村中津川林道 1ex.
 2 コフキササルハムシ *Lypsthes ater*
 95/07/09 大滝村中津川林道 1ex. A.N

ゾウムシ科 Curculionidae

- 1 ナガアナアキゾウムシ *Hylobius laeviventris* Hustache
 94/06/05 小鹿野町坂本 1ex. A.N
 2 マダラアシゾウムシ *Ectatorhinus adamsii*
 94/06/04 小鹿野町坂本 1ex. A.N
 3 マダラメカクシゾウムシ *Mechistocerus nipponicus* Kono
 95/07/09 大滝村中津川林道 1ex. A.N

・・・・・・・・・・・・・・・・

音楽の中の虫たち (6)

碓井 徹

・・・・・・・・・・・・・・・・

久々の登場である。別にさぼっていたわけではなく、ネタが切れたわけでもないのだが、会員諸氏の気合いの入った『埼玉県昆虫誌』関連の原稿をひたすら編集し続けていたために、このお気楽ネタはなんとなく書くきっかけを逸していた。

3年ぶりに(6)を書く気になったのは、珍しい曲を珍しい経緯で紹介することができるからである。紹介するのは、前回(1993年の66号)の最後に少しだけ書いた、リムスキー=コルサコフの女声合唱とオーケストラのための「トンボ op.53」。数年前に銀座ヤマハの楽譜売場で調べたところでは、どこかの国で出版されたリムスキー・コルサコフの全集でも抜け落ちていた作品で、それが2カ月ほど前に、突然私の目の前に現れたのである。

話は、当会の若手のホープである平野進一郎氏がめでたく大学に合格したことに始まる。高校時代から金曜セミナーの常連(しかも二次会まで)であった彼が大学進学を目指したとき、周囲の会員はみんなで寄ってたかって「琉球大学に入学すればいろんなクワガタが採り放題だ!」とか、「北大へ行ってください。奨学金をみんなでカンバします。そのかわり遊びに行ったら泊めてね!!」などと勝手に彼の進路を決めにかかっていた。浪人をしている間は虫は自重していたらしいが、久しぶりに金曜セミナーに姿を現した彼は、「早稲田の露文にはいました。」と言って我々を驚かせた。これを聞いた甲虫屋の某氏などは、「平野君、いよいよクワガタからオサムシだネ!!!」と、訳のわからないことを口走ったりもしていたが、どうも、彼はしっかりとロシア文学について勉強しようとしているらしい。その証拠に(?)、大学生活を送りはじめた彼は、金曜セミナーから遠ざかってしまった。

そんな事と前後して、リムスキー=コルサコフの「トンボ op.53」のテキストがトルストイの詩によるものだということが突き止めた私は、楽譜は未出版で無理だとしても、その詩がどんなものなのかを知りたいと必死になってトルストイ全集などを図書館で調べまくっていた。しかしどうしてもトルストイの作品に「トンボ」というタイトルは見つからなかったのである。

トルストイの作品探しが行き詰まってしまって新しい突破口をあこれと考えているうちに平野氏の存在を思い出した。様々な業界の達人怪人奇人変人が蠢く当会ではあるが、ロシア方面の文化につながりを求めるならば、金曜セミナーには数カ月に1回くらいしか顔を出せないほどズボリとロシア文学にはまり込んでいる彼しかならうという思いで、平野氏にリムスキー=コルサコフの「トンボ op.53」のことでトルストイの「トンボ」という作品について調べてもらうことを依頼した。

そして、「すぐには無理だと思いますが、調べてみましょう。」と快く引き受けてもらってから数カ月後、彼は「あのトルストイは、有名なトルストイとは別人のようですよ。」と言ってきた。「ロシア文学界には3人のトルストイがいて、3人とも向こうではそれなりに有名らしいですが、リムスキー=コルサコフと親交のあったのは日本では有名でないトルストイのようです。」とも。さすがに早大露文、と妙に感心しつつ、私は厚かましいお願いを重ねた。「もし、詩が入手できたらコピーをください。もし原語だったら是非日本語訳を付けてください。」

トルストイといえ、もうあのトルストイだと決めてかかっていたのが間違이었다。いくら邦訳されているトルストイ全集を調べても「トンボ」なる詩は出てこないはずである。

そして、それからまた数カ月、久しぶりの金曜セミナーで彼は数枚の紙を手渡してくれた。

なんと、未出版と思われていた「トンボ op.53」の楽譜ではないか。それに、平野氏によるトルストイの詩の原語(原語で歌うために?、カタカナ表記による発音まで書き込んである!)と和訳が書かれたルーズリーフノートが2葉、楽譜にはさまっている。氏によれば、大学で指導を受けている露文の伊東一郎教授にこの話をしたところ、トルストイの詩どころか「楽譜も持っている」とのこと。そして、詩は邦訳がないために、依頼どおり平野氏が必死になってスラスラと(?)訳したとのこと。思いもよらない、実に嬉しい展

Августу Рудольфовичу Бергарду

61

„СТРЕКОЗЫ“

Слова А. К. ТОЛСТОГО .

Н. РИМСКИЙ-КОРСАКОВ, соч. 53
1897 г.

Poco larghetto ♩ = 60

p *pp*

Сопрано I *dolce* 10

Где гнут.ся над о. му. том ло. зы,

Сопрано II *dolce*

Где гнут.ся над о. му. том ло. зы,

М-сопрано *dolce*

Где гнут.ся над о. му. том ло. зы,

m. s.

開であった。

と、いうことで、多大なご協力をいただいた平野進一郎氏に敬意を表し、氏の邦訳も掲載しつつ、このリムスキー=コルサコフの『トンボ op.53』を紹介したい。

未筆ながら楽譜を提供された伊東一郎先生にも感謝申し上げます。

◆ СТРЕКОЗЫ 作品53 トンボ

◇ 作曲：Н. РИМСКИЙ-КОРСАКОВ (1844-1908)

◇ 楽譜：？。入手した楽譜はp.61-75なので、何かの曲集のうちの一曲として掲載されているようだ。

◇ 録音：不明（最近のクラシックCDカタログで探してみたが見つからなかった）

☆【作品について】作曲者ニコライ・アンドレヴィッチ・リムスキー=コルサコフ（英文表記だと、Nikolai Andreevich Rimsky-Korsakov）はロシア国民主義音楽を推進した管弦楽の大家。歌劇『サルタン王の物語』、交響組曲『シエヘラザード』などの作品で、日本でもよく知られている。

本曲『トンボ』は、A. K. トルストイの同名の詩による重唱曲で、1897年の作。最初は、2人のソプラノとメゾソプラノのピアノ伴奏三重唱曲として作曲されたものが、のちに管弦楽伴奏の女声合唱曲に編曲されたらしい。

ト ン ボ

A. K.トルストイ

平野進一郎訳

I

あるところでは 淵の上で柳がたわみ
またあるところでは 夏の太陽が照りつけて
トンボたちが遊びまわり 踊りまわっているよ
陽気な輪舞をしているよ。
坊や もっと僕らの近くにおいで！
君に僕らが飛び方を教えてやろう
坊や おいでよ おいでったら
お母さんが目を覚まさないうちに
坊や おいでよ おいでったら

II

僕らの下で 草の茎がふるえているよ
僕らは何て素晴らしくて暖かなんだろう
僕らの背中はトルコ石
そして 翅はまるでガラスみたい
僕らは こんなに沢山歌を知っているんだ
僕らはとっても君のことが好きなんだ ずっとずっと前から好きだったよ・・・
ごらん なんてゆるやかな土手だろう
ごらん なんという砂の底だろう！
坊や もっと僕らの近くにおいで！
坊や おいでったら！

訂正

寄せ蛾記78号 pp.2048-2049 雑倉正人：狭山湖産のヤトセスジジョウカイについて

- ◆ p.2049: 写真4と写真5の地名が反対。
正しくは、写真4が入間市宮寺、写真5が所沢市三ヶ島（背後に早大キャンパスの一角が見える）
- ◆ 裏表紙の目次のタイトル
（誤）ヤマトセスジジョウカイ （正）ヤトセスジジョウカイ

（上記2件とも編集上のミスです。雑倉正人氏にはご迷惑をおかけしました。編集子）

寄せ蛾記79号 目次

内田正吉：埼玉県両神村の直翅目の記録	2091-2094
内田正吉：埼玉県で採集している脈翅目	2095-2096
星野正博：セミ類の生態に関する覚え書	2097-2099
中川利勝：川口市石神のイボタガとウスタビガ	2100-2101
和田一郎：埼玉県の直翅類について	2102-2112
和田一郎：埼玉県内でのオオキノコムシ他の記録	2112
和田一郎：埼玉県内で採集したカミキリムシ	2113-2115
星野正博：本庄市・浦和市における ツマグロキチョウ・クロコノマチョウ，他の記録	2116-2117
矢島民夫：宮代町にてタガメを捕獲する	2117
渡邊光行：浦和市にてヒグラシの声を聞く	2117
桜田敦・石塚正彦・星野正博：美の山 蝶類調査記録	2118
吉越肇：アオスジアゲハを12月に採集	2118
吉越肇：東京23区内のウラギンシジミ 2例	2119
和田一郎：セモンササキリモドキの採集記録	2119
石蔵拓：奥秩父地方の甲虫類の記録，1994～95	2120-2122
碓井徹：音楽の中の虫たち（6）	2123-2125
訂正	2126
会報	2126
編集後記	2126
会員名簿 訂正・新入会など	

(埼玉昆虫談話会，1996年3月28日，36pp)

36
16+20
16+20
12月
36